

# 令和元年度 事業報告

社会福祉法人 宮崎市社会福祉事業団

# 1 総 括

当事業団は、宮崎市が設置する宮崎市総合発達支援センター1施設、児童館・児童センター14施設、老人福祉センター・老人いこいの家6施設、合計21福祉施設の指定管理者として、またそれらの施設を拠点にした福祉事業の受託者として、適正な職員配置を行い、施設の安全管理の徹底、福祉サービスの質の向上を図り、健全経営に努めました。

(1) 宮崎市総合発達支援センターでは、発達に障がいがある児童等を早期に発見し、適切な療育を実施するために、子どもたちの発達と家族の支援拠点となるよう努めました。

総合診療所では、宮崎市及び広域2町（国富町、綾町）（以下「1市2町」という。）の様々な障がいやその疑いのある就学前児童を中心に相談、診断・評価、検査を行い、総合的な評価に基づく治療、個別の訓練、小集団での療育指導、保護者相談を行いました。

令和元年度外来診療の受診者数（初診・再診）は、延べ12,011人で、精神科の非常勤医師の退職並びに耳鼻咽喉科の非常勤医師の病休により受診者数が減少したものの、発達外来の非常勤医師の派遣人数が増えたことに伴い受診者数が増加したため、前年度対比99.7%のほぼ同数となりました。地域別比率も、1市2町が90.0%、それ以外が10.0%となり、前年度とほぼ同数の比率となりました。このうち、発達外来については、12月以降、経験のある非常勤医師の異動（宮崎大学医学部）により、初診待機月数が年度末で6か月前後に延びました。

機能訓練については、障がい児者の障がいの程度に応じて、各種専門療法士等による理学療法、作業療法、言語療法、心理療法、視能訓練を適宜行いました。訓練利用者数は延べ9,154人で、訓練士の育児休業による減があったものの、発達検査の件数が増えたことにより、前年度対比99.3%のほぼ同数となりました。地域別比率は、1市2町が約91.7%、それ以外が8.3%となり、前年度とほぼ同数の比率となりました。

また、外来診療・機能訓練のほか、通所部や地域生活支援部との内部連携（すべが障がい種別保育及びグループ指導、給食時の摂食嚥下指導、療育等支援事業、保育所等訪問支援事業など）と、医療・福祉・教育の関係機関との外部連携（宮崎大学医学部附属病院、国立病院機構宮崎東病院、宮崎県立宮崎病院、宮崎市保健所、宮崎県発達障害者支援センター、放課後等デイサービス事業所、児童発達支援事業所、宮崎県内小中学校、支援学校、教育委員会など）に取り組み、より一層の支援の充実を図りました。外部連携においては、宮崎市保健所の母子保健事業（乳幼児健康診査、すこやか広場、ちびっこランド）や、宮崎市教育委員会の特別支援教育就学サポート事業などの受託事業を通して、保健師や教職員との情報交換及び情報の共有化を密に図りながら、外部機関と協

働で乳幼児や学齢期児童への支援に取り組みました。

日常生活に医療が必要な障がい児者（医療的ケア児等）支援にも注力し、ご自宅や教育機関への訪問支援や、宮崎県医療的ケア児等支援者養成研修の講師（センター所長、診療所長、理学療法士）に職員を積極的に派遣しました。

- 5 児童発達支援センター「すびか」では、就学前の運動機能に障がいのある児童や発達に障がいのある児童を対象に、家庭と連携した療育体制づくり（保護者面談、親子保育、保護者学習会など）を図りながら、遊びを中心に据えた療育や摂食・嚥下指導、集団保育による生活全般への支援を行いました。その中で、障がいの重い児童への対処を充実させるために職員の増員（2月児童指導員1名）を図りました。また、外部の関係機関（支援学校、教育委員会）や地域資源との連携及び活用による療育にも取り組みました。そのほか、実習生の受入、外部研修（宮崎県社会福祉研修センター研修、相談支援従事者研修等）など人材育成にも年間を通して取り組みました。
- 10

- 15 宮崎市そうだんサポートセンター「すびか」では、相談支援専門員が児童発達支援センター「すびか」の利用児やその家族に対し、アセスメントを通して障がい児支援利用計画の作成及びモニタリングを実施し、適切な福祉サービスの提供方法について、児童発達支援センター「すびか」及び外部関係者との連携調整等を行いました。

- 生活介護事業所「宙」では、利用者やその家族に対するアセスメント（個別面談やアンケート）により様々なニーズを把握し、日中活動の計画及び提供に反映させ、支援の充実を図りました。事業の実施にあたっては、重度の障がいがある在宅者を対象に、活動や行事を通して利用者間の交流や仲間づくりを行い、充実した生活の場を提供しました。また、医療的ケアの充実を図るため、日々の健康管理、職員間の連携に努め、さらには職員の増員（10月看護師1名、3月生活支援員1名）を行いました。
- 20
- 25

- 地域生活支援部（そうだんサポートセンター「おおぞら」）では、地域の中核的な相談支援機関の役割を担う「宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業」を宮崎市より受託しており、障がい者相談支援事業を通して、障がい児・者に対する家庭訪問、面接、電話での相談を行い、ケアマネジメントに基づき、福祉保健医療サービスの調整や関係機関との連絡調整・情報提供等の支援を行いました。療育等支援事業では、学校・幼稚園・保育所の職員を支援するため子育て相談員（保育士）が電話で相談に応じるとともに、診療部の専門療法士を伴って家庭や学校、幼稚園、保育所等を訪問し、適切なアドバイスを行いました。巡回支援専門員整備事業では、児童館等で育ちが気になる親子を対象に親子教室「すきっぷ」を実施しました。新しい取り組みとして、医療的ケア児等コーディネーター1名を配置し、医療的ケア児等の支援に関する相談や実数調査、宮崎市医療的ケア児等支援連絡協議会の立ち上げなど、医療的ケア児等とそ
- 30
- 35
- ご家族を地域で支えるために必要な体制の整備を行いました。保育所等訪問支援事業では、保育所等での集団生活の適応に困っている障

がい児に対し、訪問支援員が適切な支援を行いました。自主事業であるサービス等利用計画及び障がい児支援利用計画については、適切な計画作成に応じることができる他の指定相談事業所へ相談者を案内したケースが増えたため、計画作成件数が減少しました。

- 5 事業運営以外では、高額な備品更新や施設修繕などの施設整備を通して、サービスの向上に努めました。また、宮崎市総合発達支援センターでの新型コロナウイルス感染症拡大防止策による施設利用児者数や収入への影響は、事業を総じて微少（国の通知上、障がい福祉施設は極力開所）にとどまりました。また、施設内外での衛生管理や利用児者及び職員の健康管理等についても、診療部、通所部、地域生活支援部が一体となって最善を尽くしました。

- 15 (2) 児童館・児童センターでは、児童を対象に健全な遊び場を提供し、児童の健全育成を図るとともに、子育て家族への支援や地域の子育て環境づくりに貢献する施設とするために、遊具の整備、各種の遊びの指導・提供や講座の開設、各種行事の開催、自然体験活動やボランティア活動等を行いました。

また、子育てサークル活動の育成、育児相談・支援を行うとともに、地域における子育て親子の交流等を促進する「子育て交流ひろば」の充実に努めました。

- 20 昨年同様、保健師による定期的な育児相談の実施、また、継続して宮崎市より受託している「生き生き地域活動応援事業」では、高齢者との交流事業に重点を置き、地域との連携強化を全館挙げて積極的に行いました。

イベントでは、「じどうかんフェスタ 2020」を全館協力のもと企画し、児童館・児童センターの存在意義をアピールする全体プロジェクトに取り組みました。

- 25 利用者数は、本郷児童館の小学生利用が増えたものの、新型コロナウイルス感染拡大防止策による休館の影響で、前年度対比89.6%の156,623人となり、大幅に減少しました。

- 30 (3) 放課後児童健全育成事業では、宮崎市からの受託事業である、巡回児童館（10か所）、ハロー・キッズルーム、倉岡児童クラブ、倉岡第二児童クラブ、住吉児童クラブ、住吉第二児童クラブに、令和元年度より新設の「住吉第三児童クラブ」を新たな運営に加えを、地域、小学校、児童の保護者と連携し、放課後児童の適切な健全育成に努めました。

- 35 (4) 老人福祉センター・老人いこいの家では、地域の高齢者が趣味や娯楽、健康づくりを通じ、相互の信頼・親睦を深めることで、老後の生きがいをより感じることができる施設とするため、各種の趣味、教養、健康づくりに関するサークル活動やレクリエーション活動の支援のほか、機能訓練、入浴、電位治療器やマッサージ機によるサービスの提供も行いました。

健康運動教室、介護予防教室、認知症予防教室の開催、保健師による健康相談や血圧測定等を各施設において実施しました。

イベント「宮崎市健康ふくしまつり」では専用ブースを設け、施設PRを行うなど広報活動にも積極的に取り組みました。

- 5 研修・講座では、レクリエーション、防災などに関連する様々な講師を招聘し、利用者及び職員の意識向上を図りました。

安全管理においては、宮崎市による施設改修工事（浴室、空調）を行い、安全対策に取り組みました。

- 10 利用者数は、古城いこいの家の利用が増えたものの、新型コロナウイルス感染拡大防止策及び施設改修工事による休館の影響で、前年度対比86.5%の142,018人となり、大幅に減少しました。

- (5) 本部事務局では、事業団の本部として総合的な企画・調整や経営に関する総括的な管理業務の中で、主に理事会・評議員会の開催や予算・決算の業務  
15 務を行い、適正かつ効率的な経営に努めました。

宮崎市総合発達支援センターや児童クラブに関する新規事業の企画等に携わり、事業拡大に努めました。また、施設の施設改修や高額備品の購入についても、宮崎市と協議を密に行い、迅速に執行しました。

- 20 また、労務においては、働き方改革に関する情報収集、規程整備、勤怠管理を行い、職員処遇の改善を進めました。そのほか、ITシステムの変更及び導入準備に着手し、効率的な事務処理の整備に取り組みました。

理事長交代、組織改編、規程改正など法人に重要な審議を行うため、評議員会1回、理事会5回開催しました。

25

今後とも、当事業団は、第一次中期経営計画に基づき、地域福祉の増進を図るため、利用者のニーズに適切に対応しながら、安定した経営基盤の下、質の高いサービスを提供し、市が設置した社会福祉法人としての責務を果たします。

- 30 また、今般、猛威を振るう新型コロナウイルス感染から施設利用児者の命を守ることを至上命題とし、各施設におきまして徹底した防止策を講じてまいります。

## 2 理事会・評議員会・監査等

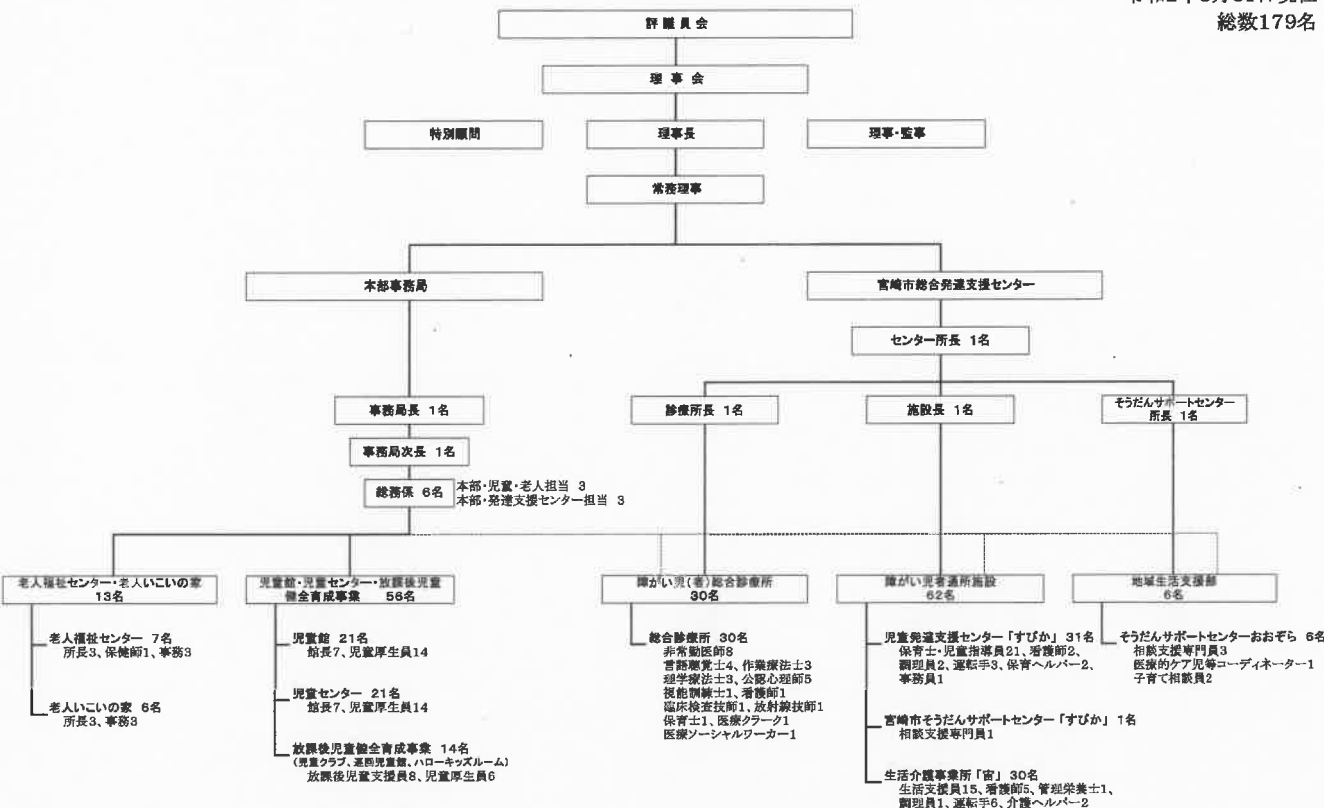
| 月 日       | 区 分           | 議 題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 5. 16  | 監事監査          | 平成 30 年度事業報告、計算関係書類及び財産目録の監査                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 1. 5. 31  | 第 1 回<br>理事会  | 議案第 1 号 令和元年度 第一次資金収支補正予算（案）について<br>議案第 2 号 平成 30 年度 事業報告について<br>議案第 3 号 平成 30 年度 決算並びに財産目録等について（監査報告）<br>議案第 4 号 組織及び事務分掌規程の一部改正について<br>議案第 5 号 事務決裁規程の一部改正について<br>議案第 6 号 印章規程の一部改正について<br>議案第 7 号 経理規程の一部改正について<br>議案第 8 号 定時評議員会の招集について<br>報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況について<br>その他 新役員（案）の推薦について<br>その他 定款の一部改正（案）について               |
| 1. 6. 21  | 第 1 回<br>評議員会 | 議案第 1 号 計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認について<br>議案第 2 号 定款の一部改正について<br>議案第 3 号 理事及び監事の選任について<br>議案第 4 号 理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の額、支給の基準について(役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程について)<br>報告事項 1 平成 30 年度 事業報告                                                                                                                                               |
| 1. 6. 21  | 第 2 回<br>理事会  | 議案第 1 号 理事長の選任について<br>議案第 2 号 常務理事の選任について<br>議案第 3 号 定款施行細則の制定について<br>議案第 4 号 施設の長他の重要な職員の選任について<br>議案第 5 号 組織及び事務分掌規程の一部改正について<br>議案第 6 号 事務決裁規程の一部改正について<br>報告事項 1 定款の一部改正について<br>報告事項 2 理事及び監事の選任について<br>報告事項 2 役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程の一部改正について                                                                                   |
| 1. 9. 24  | 第 3 回<br>理事会  | 議案第 1 号 再雇用職員就業規程の制定について<br>議案第 2 号 令和元年度第二次資金収支補正予算（案）について<br>報告事項 予備費の充用について                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 1. 12. 23 | 第 4 回<br>理事会  | 議案第 1 号 令和 2 年度事業計画（案）について<br>議案第 2 号 令和 2 年度資金収支予算（案）について<br>議案第 3 号 令和元年度第三次資金収支補正予算（案）について<br>議案第 4 号 組織及び事務分掌規程の一部改正について<br>議案第 5 号 事務決裁規程の一部改正について<br>議案第 6 号 印章規程の一部改正について<br>議案第 7 号 職員給与規程の一部改正について<br>議案第 8 号 契約職員就業規程の一部改正について<br>議案第 9 号 評議員選任候補者の推薦について<br>報告事項 1 理事長及び常務理事の職務執行状況について<br>報告事項 2 宮崎県指導監査の結果及び改善事項について |

| 月 日      | 区 分                     | 議 題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2. 1. 28 | 第 1 回<br>評議員選任<br>解任委員会 | 議案第 1 号 評議員の選任について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 2. 3. 30 | 第 5 回<br>理事会            | 議案第 1 号 令和元年度第四次資金収支補正予算（案）について<br>議案第 2 号 令和 2 年度資金収支予算の一部変更（案）について<br>議案第 3 号 定款施行細則の一部改正について<br>議案第 4 号 施設の長他の重要な職員の選任について<br>議案第 5 号 組織及び事務分掌規程の一部改正について<br>議案第 6 号 事務決裁規程の一部改正について<br>議案第 7 号 嘱託職員就業規程の一部改正について<br>議案第 8 号 職員給与規程の一部改正について<br>議案第 9 号 旅費規程の一部改正について<br>議案第 10 号 福祉サービスに関する苦情解決規程の一部改正について<br>議案第 11 号 苦情解決のための第三者委員の選任について<br>議案第 12 号 再雇用職員就業規程の一部改正について<br>報告事項 宮崎市実地指導の結果及び改善事項について |

### 3 組織図

#### 社会福祉法人 宮崎市社会福祉事業団 組織図

令和2年3月31日現在  
総数179名



#### 社会福祉法人 宮崎市社会福祉事業団 職員数

令和2年3月31日現在 単位:名

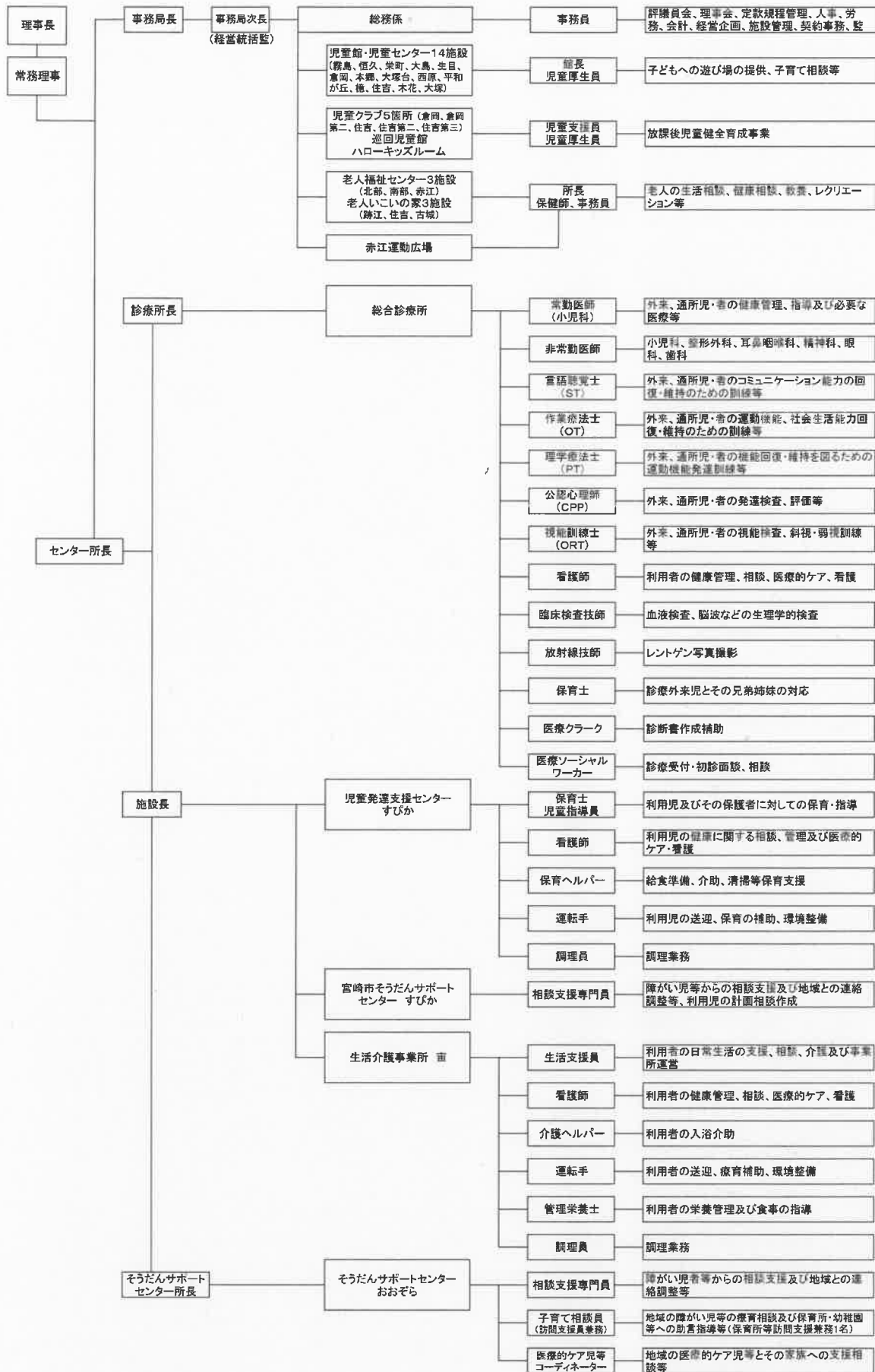
| 所属  | 宮崎市総合発達支援センター |           |            |             |           |          |          |           |           |           |            |            |     |           |       |     |                  |     |                 |     |         |     |     |           |     |                  |                   | 児童館<br>放課後 | 老人センター<br>老人いこいの家 | 本部事務局        |                |        | 合計      |          |       |       |        |     |     |
|-----|---------------|-----------|------------|-------------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-----|-----------|-------|-----|------------------|-----|-----------------|-----|---------|-----|-----|-----------|-----|------------------|-------------------|------------|-------------------|--------------|----------------|--------|---------|----------|-------|-------|--------|-----|-----|
|     | 障がい児(者)総合診療所  |           |            |             |           |          |          |           |           |           |            |            |     | 障がい児者通所施設 |       |     |                  |     |                 |     | 地域生活支援部 |     |     |           |     |                  |                   |            |                   |              |                |        |         |          |       |       |        |     |     |
| 職種  | センター所長・診療所長   | 医師<br>小児科 | 医師<br>整形外科 | 医師<br>耳鼻咽喉科 | 医師<br>精神科 | 医師<br>眼科 | 医師<br>歯科 | 言語聴覚士（ST） | 作業療法士（OT） | 理学療法士（PT） | 公認心理師（CPT） | 視能訓練士（ORT） | 看護師 | 臨床検査技師    | 放射線技師 | 保育士 | 医療クラーク・ソーシャルワーカー | 施設長 | 保育士・児童指導員・生活支援員 | 看護師 | 管理栄養士   | 調理員 | 運転手 | 保育・介護ヘルパー | 事務員 | 相談支援専門員（そらだんすびか） | 相談支援専門員（そらだんおおぞら） | 子育て相談員     | 医療的ケア児等コーディネーター   | 児童館・児童センター館長 | 児童厚生員・放課後児童支援員 | 老人施設所長 | 老人施設保健師 | 老人施設事務職員 | 事務局次長 | 事務局次長 | 本部事務職員 |     |     |
| 正職  | 2             |           |            |             |           |          |          | 4         | 3         | 3         | 4          | 1          | 1   |           |       |     |                  |     | 17              | 2   |         |     |     |           |     |                  | 1                 | 3          | 1                 | 1            |                |        |         |          |       | 1     | 1      | 2   | 47  |
| 契約  |               |           |            |             |           |          |          |           |           |           | 1          |            |     | 1         |       |     | 2                | 1   | 11              | 4   | 1       |     |     |           |     | 1                |                   | 1          |                   |              |                |        | 1       |          |       |       |        | 24  |     |
| 嘱託  |               |           |            |             |           |          |          |           |           |           |            |            |     |           | 1     | 1   |                  |     | 8               | 1   |         | 3   | 9   | 4         | 1   |                  |                   |            |                   | 14           | 42             | 6      | 5       | 1        |       |       | 4      | 100 |     |
| 臨時  |               |           |            |             |           |          |          |           |           |           |            |            |     |           |       |     |                  |     |                 |     |         |     |     |           |     |                  |                   |            |                   |              |                |        |         |          |       |       |        | 0   |     |
| 非常勤 |               | 2         | 1          | 2           | 1         | 1        | 1        |           |           |           |            |            |     |           |       |     |                  |     |                 |     |         |     |     |           |     |                  |                   |            |                   |              |                |        |         |          |       |       |        | 8   |     |
| 合計  | 2             | 2         | 1          | 2           | 1         | 1        | 1        | 4         | 3         | 3         | 5          | 1          | 1   | 1         | 1     | 1   | 2                | 1   | 36              | 7   | 1       | 3   | 9   | 4         | 1   | 1                | 1                 | 3          | 2                 | 1            | 14             | 42     | 6       | 6        | 1     | 1     | 1      | 6   | 179 |



## 4

令和2年3月31日現在

| 評議員会(9名)                                                                                                                                                                                                                               | 理事会(6名)                                                                                                                                                                                    | 監事(2名)                                                                           | 特別顧問(1名)                                                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市郡医師会</li> <li>・宮崎県重症心身障害児(者)を守る会</li> <li>・宮崎市手をつたう育成会</li> <li>・宮崎市保育会</li> <li>・宮崎市肢体不自由児者父母の会</li> <li>・宮崎市老人クラブ連合会</li> <li>・宮崎県自閉症協会</li> <li>・宮崎市福祉部</li> <li>・宮崎市(元)会計管理者</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市郡歯科医師会(前)会長</li> <li>・宮崎市民生員児童委員協議会 会長</li> <li>・社会福祉法人仁愛会 理事</li> <li>・宮崎市総合支援センター 所長</li> <li>・宮崎市(元)総務部長</li> <li>・宮崎市(元)医療介護連携課長</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険労務士</li> <li>・宮崎市(元)会計管理者</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市社会福祉事業団(前)副理事長</li> </ul> |



## 5 部門別事業報告

### 社会福祉法人 宮崎市社会福祉事業団 法人本部

#### 1. 《運営方針》

事業団として高い公益性と専門性を堅持しつつ、法人及び指定管理施設の効率的かつ適正な経営に努め、より一層の地域福祉の推進に寄与する。

#### 2. 重点目標

|     | 項 目                                      | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標又は成果指標) | 実施状況 |
|-----|------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|---------------------|------|
|     |                                          | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                     |      |
| (1) | 第一次中期経営計画及び事業計画に基づき、事業を推進する。             |      |     |     |    |    | 新たな事業の創出または拡充       | 継続   |
| (2) | 人材の育成に努める。                               |      |     |     |    |    | 研修の充実               | 継続   |
| (3) | 経営の基盤強化に努める。                             |      |     |     |    |    | IT インフラの強化          | 継続   |
| (4) | 新規事業や働き方改革に伴う情報収集を行い、事業団規程改正等の事務処理を的確に行う |      |     |     |    |    | 理事会上程及び説明           | 継続   |
| (5) | 指定管理施設等の安全管理に努める。                        |      |     |     |    |    | 管理マニュアルの整備及び見直し     | 継続   |

#### 3. 重点施策・事業 (実施項目)

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【各種計画に基づく事業推進】</p> <p>① 宮崎市総合発達支援センター「医療的ケア児等コーディネーターに関する配置、協議会設置、養成研修」、宮崎市児童館児童センター「じどうかんフェスタ 2020 の開催準備」、宮崎市児童クラブ「住吉第三児童クラブ新設」など、新規事業の企画等に携わり、地域へのサービス及び支援向上につながるよう施設職員と連携し事業拡大に努めました。</p> <p>② 各施設協力の下、令和元年度事業計画を策定し、各種会議において事業の進捗や達成等について管理しました。</p> <p>③ 令和3年度の指定管理者申請を見据えた申請書策定チームを設置し、指定更新達成を目標に職員の士気を高めました。</p> |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (イ) | <p>【人材の育成】</p> <p>① 支援センター職員の計画・実施による、外部の福祉施設職員等を対象としたセミナー（支援センター所長及び職員講師）の継続開催に向け準備を支援し、職員の企画力向上を図りました。</p> <p>② 職員自らが施設の課題発見やその解決に取り組む事業として、宮崎市児童館児童センター「じどうかんフェスタ 2020（上記（ア）①再掲）」のプロジェクトチームを立ち上げ、職員の自発性や解決能力向上の基盤をつくりました。</p> <p>③ 老人施設職員を講師とした内部研修を実施するなど、職員相互間による技術向上に取り組みました。</p> <p>④ 多数の内外研修へ職員を派遣し、管理職、専門職及び事務職のスキルアップを図りました。（詳細は 42 ページ参照）。</p> <p>また、利用児者への福祉サービス向上並びに職員の新たな資格取得の促進を目的に「事業団職員資格取得・派遣研修支援制度」の活用（支援金の支給）を促し、更なる専門性を向上させ職員資質を高めました。</p> |
| (ウ) | <p>【経営基盤の強化】</p> <p>① 施設を利用される方へのサービス向上や安定運営が図れるよう、宮崎市へ令和 3 年度指定管理料に関する情報提供を行い、障がい、児童、老人事業の経営強化に取り組みました。</p> <p>② 施設利用児者のサービス向上、組織機能の円滑化、管理コストの削減などを基盤とした組織改編を行いました。</p> <p>③ 年号変更によるソフトウェアのプログラム変更等の手続き、リース期間終了に伴うハードウェア更新の準備に注力し、IT システムの整備に努めました。</p> <p>④ 事務処理について顧問税理士へ相談し、適正な税務申告をしました。</p>                                                                                                                                                               |
| (エ) | <p>【規程等の改正】</p> <p>① パートタイム・有期雇用労働法施行に伴う嘱託職員の待遇見直しについて宮崎市と協議を行い、令和 2 年度からの同一労働・同一賃金による格差是正を図りました。</p> <p>② 定年退職後の再雇用職員に対する標準職務等を明確にした再雇用職員就業規程を制定しました。</p> <p>③ 組織改編に伴い、諸規程を整備しました。</p> <p>④ 働き方改革関連の研修等へ職員を派遣し、適切な対策を講じるための法令理解を行いました。</p> <p>⑤ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設利用やサービスについて基準を策定し、迅速な対応に努めました。</p>                                                                                                                                                       |
| (オ) | <p>【指定管理施設等の安全管理】</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用児者処遇や衛生安全上の基準について策定し、各施設の危機管理に努めました。</p> <p>② 宮崎市総合発達支援センター空調、老人福祉センター浴室など、施設老朽化に伴う故障や破損等について、宮崎市と協議及び連携しながら改修工事を行い、施設機能が停止しないよう迅速な対応を図りました。</p> <p>③ 職員と施設の安全性に関しリスクアセスメントを作成し、それに基づく建物管理について、宮崎市との協力体制を強化しました。</p> <p>④ 高額で老朽化した宮崎市総合発達支援センターの医療機器、大型送迎バス、送迎リフト車両、遊具等の備品更新について、宮崎市と協議のうえ購入をいただき、設備上の安全維持を図りました。</p> <p>⑤ 定期的な防災訓練（詳細は 45 ページ参照）や点検を実施しました。</p>                                               |

# 宮崎市総合発達支援センター

## 診療部

### 1. 《運営方針》

障がい児・者やその家族等に対し、障がい疑われる段階から速やかに適切な支援を実施できるよう、相談、診療、訓練等の円滑な調整や質の向上を目指す。また専門的な知識、スキルを活かし、地域の関係機関への支援の充実を図る。

### 2. 重点目標

|     | 項 目                  | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標)       | 実施<br>状況       |
|-----|----------------------|------|-----|-----|----|----|-------------------------------|----------------|
|     |                      | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                               |                |
| (1) | 施設体制の充実を図る。          |      |     |     |    |    | 待機期間3カ月未満の達成。<br>全体研修年2回以上達成。 | 継続             |
| (2) | 関係機関との連携強化と支援の充実を図る。 |      |     |     |    |    |                               | 達成<br>かつ<br>継続 |
| (3) | 新たな事業の創出。            |      |     |     |    |    |                               | 継続             |

### 3-1. 重点施策・事業（実施項目）

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                           |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <b>【事業推進、人材育成】</b><br>① 初診の受診待機期間は、年度当初において3か月前後を維持しましたが、4名の非常勤医師の異動（宮崎大学医学部）及び退職に伴い、6か月まで延長となりました。<br>② 令和2年度以降の診療部内における相談調整業務の整理を行いました。<br>③ 県内外及び診療部内での研修を定期的の実施し、職員の資質向上に努めました。 |
| (イ) | <b>【各機関との関係の在り方】</b><br>① 関係機関（宮崎県発達障害者支援センター、宮崎市保健所、宮崎市教育委員会など）と定期的な情報交換や職員派遣を行い、連携強化を図りました。<br>② 西都児湯地区の母子保健事業と受診前の情報共有を必ず行い、地域連携を密に図りました。                                        |

|     |                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ウ) | 【各種ニーズに応じた新規事業の創出に取り組む】                                                                                                                                                                                                                   |
|     | ① 地域生活支援部と連携し、保育所等訪問支援事業を利用する肢体不自由児並びに児童が通う小学校に対し支援を実施しました。<br>また、同部の宮崎市療育等支援事業においても、医療的ケア児等を対象とした在宅の訪問療育に協力しました。<br>② 支援センターに携わる外部関係者を対象としたセミナーの開催に向け準備を重ねてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催の中止を決定しました（令和2年度当初において、令和3年度の同セミナー実施に向け準備を開始しました）。 |

○相談・調整業務

1) 来所・電話等内訳 (年間累計件数)

| 項 目   | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-------|--------|--------|-------|
| 来 所   | 437    | 392    | 402   |
| 電 話   | 672    | 718    | 753   |
| そ の 他 | 0      | 0      | 0     |
| 合 計   | 1,109  | 1,110  | 1,155 |

2) 内容内訳 (年間累計件数)

| 項 目         | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-------------|--------|--------|-------|
| 診 療 予 約     | 399    | 396    | 433   |
| 初 診 時 面 接   | 334    | 301    | 315   |
| 医療・福祉支援策等   | 212    | 209    | 198   |
| 他 機 関 ・ 施 設 | 63     | 82     | 73    |
| 学 校 生 活     | 16     | 23     | 39    |
| 家 庭 生 活     | 17     | 24     | 28    |
| 地域生活支援策     | 67     | 73     | 69    |
| そ の 他       | 1      | 2      | 0     |
| 合 計         | 1,109  | 1,110  | 1,155 |

## 3) 経路内訳

(年間累計件数)

| 項 目                            | 平成29年度   | 平成30年度   | 令和元年度    |
|--------------------------------|----------|----------|----------|
| 医 療 機 関                        | 1 9 1    | 1 6 4    | 1 6 9    |
| 保 健 所                          | 2 5 8    | 2 4 0    | 3 0 5    |
| 児 童 相 談 所                      | 0        | 2        | 8        |
| 学校(教育機関含む)                     | 1 4 6    | 1 2 8    | 5 9      |
| 保育所・幼稚園等                       |          |          | 7 2      |
| 福 祉 施 設                        | 6 1      | 6 2      | 7 1      |
| テ レ ビ ・ 新 聞<br>イ ン タ ー ネ ッ ト 等 | 7 4      | 7 9      | 6 7      |
| 知 人 ・ 親 の 会                    | 2 7      | 3 1      | 2 8      |
| 利 用 者                          | 3 5 2    | 4 0 4    | 3 2 2    |
| そ の 他                          |          |          | 5 4      |
| 合 計                            | 1, 1 0 9 | 1, 1 1 0 | 1, 1 5 5 |

### 3-2. 担当業務別 重点施策・事業（実施項目）

【外来】

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【特殊外来における課題解決】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科…退職（令和元年12月）した児童精神科医師の補充について、宮崎大学医学部へ協力を依頼し、医師確保（令和2年4月勤務）に努めました。</li> <li>・整形外科…理学療法士によるサポート体制を取ることで、診察の流れをスムーズにし、待機期間の短縮を図りました。</li> <li>・耳鼻咽喉科…ビデオスコープや聴覚検査機器の高額備品を入れ替え、診察の向上を図るとともに、他医療機関での受診や処置が困難な方を継続的に受け入れました。</li> <li>・眼科…視能訓練欄に記載。</li> </ul> |
| (イ) | <p>【診療録保管場所の検討】</p> <p>① カルテ庫の整理を定期的の実施し、新たな保管場所の検討を開始しました。</p> <p>② 昨年度同様、カルテ保管場所の限界が見込まれるため、診療録の電子化について導入を検討しました。</p>                                                                                                                                                                                                   |

|               |     | (年間累計人数) |        |        |
|---------------|-----|----------|--------|--------|
| 項 目           |     | 平成29年度   | 平成30年度 | 令和元年度  |
| 発達外来          | 初 診 | 316      | 292    | 309    |
|               | 再 診 | 13,247   | 10,544 | 10,625 |
| 整形外科          | 初 診 | 0        | 1      | 1      |
|               | 再 診 | 342      | 346    | 327    |
| 精神科           | 初 診 | 0        | 5      | 1      |
|               | 再 診 | 137      | 90     | 69     |
| 耳鼻咽喉科         | 初 診 | 1        | 0      | 0      |
|               | 再 診 | 97       | 84     | 79     |
| 耳鼻咽喉科<br>(難聴) | 初 診 | 23       | 34     | 18     |
|               | 再 診 | 313      | 280    | 233    |
| 眼科            | 初 診 | 3        | 4      | 5      |
|               | 再 診 | 340      | 361    | 344    |
|               | 初 診 | 343      | 336    | 334    |
|               | 再 診 | 14,476   | 11,705 | 11,677 |
| 合 計           |     | 14,819   | 12,041 | 12,011 |

## 【視能訓練】

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p><b>【検査技術の向上】</b></p> <p>① 一般の眼科では受診困難な患者を9名受け入れ、迅速な眼鏡処方、視能訓練を通して適正な視力検査を実施するなど、早期治療に努めました。</p> <p>② 視能訓練士の学会や勉強会に参加し、画像検査の最先端など最新の眼科医療について習得しました。</p> <p>また、学会においては、眼科外来における発達障がい児への対応方法について講演し、このことをきっかけに発達障がいの知識をさらに深め、自己研鑽に努めました。</p> |
| (イ) | <p><b>【他機関と連携強化】</b></p> <p>① 清武せいりゅう支援学校在校生を視能訓練する際、担任の先生にも同席いただき、生活面での工夫など支援の充実につながる情報交換を図りました。</p> <p>② 宮崎大学医学部附属病院への視能訓練士派遣を通して、支援センターでの視能訓練に活かせる実践方法や情報収集に努めました。</p> <p>③ 宮崎市保健所の3歳6か月児健康診査に視能訓練士を派遣し、母子保健事業に協力しました。</p>               |
| (ウ) | <p><b>【眼科患者の整理】</b></p> <p>① 検査を上手く受けることができる患者について、9名を他医療機関へ紹介しました。</p> <p>② 待機期間（最長2か月）の短縮が図れるよう予約調整などの検討を行いました。</p>                                                                                                                       |

(年間累計人数)

| 項 目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|--------|--------|-------|
| 評 価 | 85     | 80     | 62    |
| 訓 練 | 529    | 610    | 604   |
| 合 計 | 614    | 690    | 666   |



## 【理学療法】

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <b>【理学療法職員のスキルアップ】</b><br>① 日本理学療法士協会認定の「発達障害領域認定理学療法士」を取得し、より専門性の高い支援に努めました。<br>② 宮崎県理学療法士会と協働し、小児症例検討会の主催、療育機関を紹介するリーフレットの作成、地域と連携した支援技術の向上などに努めました。                                                                                                                                                                                                                       |
| (イ) | <b>【地域生活支援部と連携を図り、福祉・保健・医療・教育分野への貢献】</b><br>① 医療的ケア児等に対する支援として、先進地視察（三重県）、医療的ケア児等支援連絡協議会(宮崎市主催)参加、在宅訪問による発達支援(年7件)などに取り組みました。<br>② 学童期の事例に対して保育所等訪問支援事業を実施し、教育機関とも連携を取りながら支援に努めました。<br>③ 地域生活支援部の要請に応じて生活支援（施設支援、訪問指導、住宅改修に関する助言など）に取り組みました。<br>また、国際福祉機器展（東京都）へ参加し福祉機器に関する最新の情報に触れるなど、生活支援において必要な知見の収集に努めました。<br>④ 複数の事業所等を利用し支援を受けている方に支援ノートを活用し、地域の関係機関と連携しながら情報共有に努めました。 |
| (ウ) | <b>【新規事業への取り組み】</b><br>① 「宮崎市医療的ケア児等コーディネーター業務」「保育所等訪問支援事業」について、前述(イ①及び②)のとおり地域生活支援部と連携しながら新しい事業に取り組みました。<br>② 「宮崎県医療的ケア児等支援者・コーディネーター養成研修」の講師として理学療法士を派遣しました。                                                                                                                                                                                                               |

(年間累計人数)

| 項 目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|--------|--------|-------|
| 評 価 | 28     | 25     | 26    |
| 訓 練 | 2,632  | 2,402  | 2,359 |
| 合 計 | 2,660  | 2,427  | 2,385 |

## 【作業療法】

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <b>【作業療法支援体制の新たな構築】</b><br>① ニーズに対応した支援を計画し、目的別生活支援を実施（食事２回・更衣２回・工作２回）しました。<br>② 児童発達支援センターすびかでのグループ保育について、作業療法室を活用した支援及び指導を立案し、令和２年度から実施できるよう調整を行いました。<br>③ 令和元年度当初に立てた作業療法の支援目標を達成しました（年間診療報酬 109%、延人数 105%）。                                                  |
| (イ) | <b>【作業療法支援スキル向上】</b><br>① 患者の将来を考慮した支援ができる発達障がい専門の作業療法を目標に、宮崎県立みなみのかぜ支援学校の教職員と小学、中学、高等各部での課題や連携について情報交換を行いました。<br>② グループ支援や外部での支援について、綿密な打合せや調整を作業療法士職員間で行うとともに、支援に関するノウハウの共有に努めました。<br>③ 県内７回、県外３回の作業療法に関連する研修会に参加しました。                                         |
| (ウ) | <b>【対外的な支援への積極的な参加】</b><br>① ４か所の公立保育所で「遊びの研修会」を実施し、地域福祉の向上に努めました。<br>② 宮崎市と連携し、宮崎市保健所でのすこやか広場（計２２回）及び江南地区ケア会議（計１回）で専門的指導を、また、跡江保育所での親子通園で保護者勉強会（計４回）を実施しました。<br>③ 学童期の支援として、特別支援教育就学サポート事業（スクールサポーター研修含む計６回）、及び宮崎市清武地区特別支援教育連絡会で講義や指導を行い、小中学校の教職員を対象に支援を継続しました。 |

(年間累計人数)

| 項 目 | 平成２９年度   | 平成３０年度   | 令和元年度    |
|-----|----------|----------|----------|
| 評 価 | １ ９ ８    | ２ ０ ７    | １ ６ ９    |
| 訓 練 | １, ２ ８ ４ | １, ６ ４ ０ | １, ５ ４ ４ |
| 合 計 | １, ４ ８ ２ | １, ８ ４ ７ | １, ７ １ ３ |

## 【言語聴覚療法】

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <b>【評価枠及び訓練枠の確保】</b><br>① 言語聴覚士4名で一人あたり月4枠の評価枠を確保しました。<br>② 発達支援センター内でのカンファレンス等において情報を共有し、訓練の継続等について検討、協議を綿密に行い、訓練枠の確保に努めました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (イ) | <b>【言語聴覚療法支援スキルの向上】</b><br>① 施設内外の研修会や学会等へ積極的に参加し、情報の共有化、技術向上に努めました。<br>② 耳鼻咽喉科医師等から、言語聴覚療法に関する情報や指導を受け、訓練方法（摂食嚥下、聴覚障がいの検査や評価など）に反映させました。<br>③ 言語聴覚士1名が特別支援学校自立活動教諭（言語）一種免許状を取得し、専門性の高い支援を行えるよう努めました。                                                                                                                                                                                                                                |
| (ウ) | <b>【支援体制の強化】</b><br>① きこえ・発音外来を中心に、難聴児の聴覚検査、口蓋裂や機能性・器質性構音障がい児に対する評価及び訓練を定期的に実施しました。<br>また、精密検査や補聴器処方の必要な難聴児2名を、宮崎大学医学部附属病院の難聴支援センターへ迅速につなぎました<br>② 聴力検査機器（ビデオスコープ、オーディオメーター）の更新を行い、安定した聴力検査ができるよう維持管理に努めました。<br>③ 摂食嚥下の障がいに関しては、歯科医師、歯科衛生士、看護師及び管理栄養士と連携し、VF（嚥下造影）検査による誤嚥の確認や、摂食嚥下に関する助言を行い、家族の悩みや不安軽減に努めました。<br>④ 児童発達支援センターすびか及び生活介護事業所宙（そら）において、通所部職員と協力し、摂食嚥下の検査や指導、障がい種別保育、口腔ケアに関する助言などを行いました。<br>⑤ 療育等支援事業を、地域生活支援部と連携して行いました。 |
| (エ) | <b>【他機関との連携強化】</b><br>① 特別支援教育就学サポート事業に職員を派遣（計5回）し、専門的な相談と支援を実施しました。<br>② 宮崎市と連携し、宮崎市保健所でのすこやか広場（計18回）、ちびっこランド（6回）において支援を行いました。<br>③ 宮崎大学医学部附属病院難聴支援センターや支援学校とのケース会議等に参加し、担当者や教員と情報を共有し連携を深めました。                                                                                                                                                                                                                                     |

(年間累計人数)

| 項 目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|--------|--------|-------|
| 評 価 | 172    | 182    | 159   |
| 訓 練 | 1,919  | 1,994  | 1,993 |
| 合 計 | 2,091  | 2,176  | 2,152 |

【心理療法】

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【人的資源の確保】</p> <p>① 新しい検査法の習得や専門的なスキル向上のために、学会への参加を2回、診療部内でケース検討会を3回実施しました。<br/>また、専門領域が共通する外部の心理士ともケース検討会を4回実施し、地域資源に関する情報収集に努めました。</p> <p>② 日々の業務から得られるデータを分析し、日本LD学会で研究発表（ポスター発表）を行いました。</p>                                           |
| (イ) | <p>【各機関との連携】</p> <p>① 宮崎市（親子保健課）と連携し、宮崎市保健所でのすこやか広場及び乳幼児健康診査（計13回）へ職員を派遣し、専門的な助言を行いました。</p> <p>② 「医療と教育の合同カンファレンス」を主催し、専門的な視点や子どもへの関わり方について、学校の教員と具体的なスキルを共有しました。</p> <p>③ 特別支援教育就学サポート事業（スクールサポーター研修含む計21回）へ職員を派遣し、教育機関との実践的な連携を図りました。</p> |
| (ウ) | <p>【新規事業の創出】</p> <p>① 現在実施の「療育講座（保護者の勉強会）」について、バリエーションを増やすなど、令和2年度より新しい形での開催ができるよう企画検討しました。</p> <p>② 公認心理師の資格取得により、カウンセリングに対する診療報酬の請求ができるようになり、令和2年度から増収が見込まれることとなりました。</p>                                                                 |

| (年間累計人数) |                |                |                |
|----------|----------------|----------------|----------------|
| 項 目      | 平成29年度         | 平成30年度         | 令和元年度          |
| 評 価      | 580            | 981            | 1,144          |
| 訓 練      | 1,177<br>(268) | 1,092<br>(216) | 1,094<br>(229) |
| 合 計      | 1,757          | 2,073          | 2,238          |

※内数は初期療育（いるかグループ）及び集団療育（くじらグループ）の実績人数

## 児童発達支援センターすぴか

### 1. 《運営方針》

- ①発達が気になる、または障がいのある幼児に対し、家庭と連携しながら発達支援を行う。
- ②日常生活の諸活動や集団でのあそびを通して、基本的生活習慣の確立や友だちとあそぶ力をつけることなど、将来豊かな社会生活を送る基礎作りとなる療育を行う。
- ③地域の子どもたちの生活を支援できるよう、保育所等からの研修の受け入れや情報発信を行う。

### 2. 重点目標

|     | 項 目                                                                     | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標) | 実施<br>状況 |
|-----|-------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|-------------------------|----------|
|     |                                                                         | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                         |          |
| (1) | 日々の登園や指導計画書等を通して、子どもの発達や健康状態について家庭と共通理解を図り、保護者と共に子どもの育ちを支援する療育環境づくりを行う。 |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |
| (2) | 発達障がい、肢体不自由、視覚・聴覚障がいなどの多様な障がいに対応できるよう、他職種や教育機関との連携を図り、より専門性の高い療育を展開する。  |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |
| (3) | 子どもたちが安全にセンターに通い、あそびや生活ができるよう、送迎を含む保育環境の点検や整備に努める。                      |      |     |     |    |    | 事故の発生件数軽減               | 継続       |
| (4) | 積極的に地域の資源を活用し、利用児の生活経験の幅を広げると共に、地域との交流を促す。                              |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |
| (5) | 地域で暮らす子どもたちの生活を支援できるよう、保育所等からの研修や実習を積極的に受け入れ、障がいの理解や支援についての情報発信を行う。     |      |     |     |    |    | 実習等の受け入れ人数増             | 継続       |

### 3. 重点施策・事業（実施項目）

## 重点施策の実施状況

### 【家庭と連携した療育体制づくり】

- ① 個別指導計画とその見直し（6か月ごと）について、職員間で密に協議し、実態に即した計画作成を行いました。また、必要に応じて保護者面談を実施しました。
- ② 親子保育（毎週金曜日）及び各種行事を実施し、保護者との情報共有や学習の場を設けました。
- ③ 保護者学習会においては、5月「就学ガイダンス」、6月～7月「支援学校見学会」、6月「卒園児保護者の話を聞く会（父母の会主催）」、6月「食形態に関する勉強会」を実施しました。
- ④ 親子で参加した年間行事を以下のとおり実施しました。

(ア)

| 月   | 行 事 名  | 内 容                                               | 人 数   |
|-----|--------|---------------------------------------------------|-------|
| 5   | 春の遠足   | 親子遠足<br>(フェニックス自然動物園)                             | 1 3 1 |
| 7   | 七夕     | 七夕かざりつけ                                           | 7 5   |
| 8   | 夏祭り    | あそびの広場や模擬店で祭りの<br>雰囲気を体験                          | 2 0 2 |
| 1 0 | うんどう会  | かけっこやリズムなどを発表<br>(宮崎市青少年プラザ)                      | 2 7 7 |
| 1 2 | もちつき   | もちつき体験                                            | 6 9   |
|     | おたのしみ会 | 見ること・聞くことを楽しみな<br>がら一年を振り返る                       | 1 1 0 |
| 3   | お別れ遠足  | 親子遠足(フローランテ宮崎)<br>※新型コロナウイルス感染拡大<br>防止のため、園内遠足に変更 | 4 7   |
|     | 卒園式    | 卒園児：1 5 人                                         | 7 4   |

※人数には、参加されたご家族等を含む

| (イ)                                                                                                                                                                                          | <p>【診療部や教育機関と連携した療育】</p> <p>① 診療部職員が定期的に保育や食事場面に参加し、支援方法（発達支援・家庭支援）について、以下のとおり協議・連携を行いました。</p> <table><tr><th>指導の形態</th><th>頻 度</th><th>連携したセラピスト</th></tr><tr><td>障がい種別保育</td><td>毎週月曜日</td><td>理学療法士、作業療法士、言語聴覚士</td></tr><tr><td>グループ別集団指導</td><td>月 2 回</td><td>理学療法士、作業療法士、言語聴覚士</td></tr><tr><td>摂食指導</td><td>毎週火曜日</td><td>言語聴覚士</td></tr></table> <p>② 教育機関との連携として、宮崎県立明星視覚支援学校との定期的なケース会議や、就学を迎える児童を対象に支援学校等への引継ぎを実施しました。</p>                                                                               | 指導の形態             | 頻 度                                                                                                                                                                                          | 連携したセラピスト | 障がい種別保育 | 毎週月曜日 | 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 | グループ別集団指導 | 月 2 回 | 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 | 摂食指導 | 毎週火曜日 | 言語聴覚士 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|---------|-------|-------------------|-----------|-------|-------------------|------|-------|-------|
| 指導の形態                                                                                                                                                                                        | 頻 度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 連携したセラピスト         |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| 障がい種別保育                                                                                                                                                                                      | 毎週月曜日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| グループ別集団指導                                                                                                                                                                                    | 月 2 回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| 摂食指導                                                                                                                                                                                         | 毎週火曜日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 言語聴覚士             |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| (ウ)                                                                                                                                                                                          | <p>【職員のスキルアップに関すること】</p> <p>① 保育運営会議（グループリーダー会）を月1回実施し、各グループの運営上の課題共有や、行事・保育の検討を行いました。</p> <p>② 内部研修として、発達・医療・障がいの理解・虐待防止についての学習会や各種研修報告会を実施しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                   |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| (エ)                                                                                                                                                                                          | <p>【地域資源（場所・人）との関係促進】</p> <p>① 年間を通して実習生の受け入れを行いました（詳細は40ページ参照）。</p> <p>② 宮崎県立明星視覚支援学校幼稚部との交流（7月）、音楽療法士と卒園児による「なかまコンサート」（8月）、支援学校PTAによる絵本読み聞かせの会（2月）を実施しました。</p> <p>③ 支援センター含む近隣施設及び住民による地域防災会議に参加し、情報交換を行いました。</p> <p>③ 園外保育にて、公共の施設を利用する機会を以下のとおり設けました。</p> <table><tr><th>施 設 名 称</th></tr><tr><td>イオンモール宮崎、レイクサイドレッドファーム（観光農園）、宮崎駅、宮交ボタニックガーデン青島、サンビーチーッ葉、サンマリーナ宮崎、宮崎県立明星視覚支援学校、清水台総合公園（西都市）、法華嶽公園（国富町）、宮崎市フェニックス自然動物園、阿波岐原森林公園（フローランテ宮崎、市民の森）、萩の台公園、宮崎市青少年プラザ、宮崎科学技術館、宮崎市久峰総合公園、宮崎市総合福祉保健センター</td></tr></table> | 施 設 名 称           | イオンモール宮崎、レイクサイドレッドファーム（観光農園）、宮崎駅、宮交ボタニックガーデン青島、サンビーチーッ葉、サンマリーナ宮崎、宮崎県立明星視覚支援学校、清水台総合公園（西都市）、法華嶽公園（国富町）、宮崎市フェニックス自然動物園、阿波岐原森林公園（フローランテ宮崎、市民の森）、萩の台公園、宮崎市青少年プラザ、宮崎科学技術館、宮崎市久峰総合公園、宮崎市総合福祉保健センター |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| 施 設 名 称                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |
| イオンモール宮崎、レイクサイドレッドファーム（観光農園）、宮崎駅、宮交ボタニックガーデン青島、サンビーチーッ葉、サンマリーナ宮崎、宮崎県立明星視覚支援学校、清水台総合公園（西都市）、法華嶽公園（国富町）、宮崎市フェニックス自然動物園、阿波岐原森林公園（フローランテ宮崎、市民の森）、萩の台公園、宮崎市青少年プラザ、宮崎科学技術館、宮崎市久峰総合公園、宮崎市総合福祉保健センター |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |                                                                                                                                                                                              |           |         |       |                   |           |       |                   |      |       |       |

○ 日 課

サービス提供時間内（午前8時30分～午後4時30分）で  
延長療育の希望に応じました。

| 時 間         | 内 容         |
|-------------|-------------|
| 8 : 0 0     | 送迎バス出発      |
| 9 : 0 0 ~   | 通所          |
| 1 0 : 0 0 ~ | 朝のあつまり      |
| 1 0 : 3 0 ~ | グループごとの設定保育 |
| 1 1 : 3 0 ~ | 排泄・手洗い      |
| 1 1 : 4 5 ~ | 給食・自由あそび    |
| 1 3 : 4 5 ~ | グループごとの活動   |
| 1 4 : 3 0 ~ | 帰りのあつまり     |
| 1 5 : 0 0   | 送迎バス出発      |

○ グループ編成〔令和元年3月（卒園及び転園前の在籍児数）〕

（単位：人）

| クラス名  | 人数  | 職員体制 |
|-------|-----|------|
| に じ   | 1 1 | 4    |
| たいよう  | 9   | 4    |
| ぎ ん が | 9   | 4    |
| か ぜ   | 7   | 4    |
| ほ し   | 9   | 4    |
| つ き   | 4   | 3    |
| 合 計   | 4 9 | 2 3  |



## 1. 《運営方針》

児童発達支援センターすぴかに通所する児童及び家族が、安心して暮らせるように、福祉保健医療サービスの調整を図り、関係機関との重層的な連携により、生活しやすい環境づくりを進める。

## 2. 重点目標

|     | 項 目                                                     | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標) | 実施<br>状況 |
|-----|---------------------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|-------------------------|----------|
|     |                                                         | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                         |          |
| (1) | 児童発達支援センターすぴかに通う児童がすくすくと育つ環境を整えるため、福祉サービスの情報提供や利用調整を行う。 |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |
| (2) | 児童発達支援センターすぴかの職員と連携を図りながら、障がい児支援利用計画書、モニタリング報告書の作成を行う。  |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |

## 3. 重点施策・事業（実施項目）

| 重点施策の実施状況 |                                                                                                                     |          |        |        |       |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------|--------|-------|
| (ア)       | 【児童発達支援センターすぴかに安心して通うための支援】                                                                                         |          |        |        |       |
|           | ① 週5日の通園を円滑に行うことができるよう、福祉サービスの利用調整を行いました。                                                                           |          |        |        |       |
|           | 項 目                                                                                                                 |          | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|           | 障がい児支援<br>利用計画書                                                                                                     | 新規・更新・変更 | 66     | 69     | 76    |
|           |                                                                                                                     | モニタリング   | 45     | 45     | 69    |
|           | 合 計                                                                                                                 |          | 111    | 114    | 145   |
| (イ)       | 【入園、卒園後の支援】                                                                                                         |          |        |        |       |
|           | ① 入園に対する保護者の心配に耳を傾けながら、福祉サービスの情報提供や利用調整を行いました。                                                                      |          |        |        |       |
|           | ② 年長児の保護者へ、卒園後の就学に向けた福祉サービスの情報を適時提供し、放課後等デイサービス等の利用調整を行いました。                                                        |          |        |        |       |
| (ウ)       | 【宮崎市自立支援協議会子ども支援部会への参加】                                                                                             |          |        |        |       |
|           | ① 子ども支援部会等に積極的に参加し、子どもの支援に関する情報共有や様々な機関との連携強化を図りました。その中で、乳幼児期における地域の相談支援体制の推進（異職種間の支援ネットワーク構築、地域での共助づくり等）に協力を行いました。 |          |        |        |       |

## 1. 《運営方針》

利用者がそれぞれの個性を生かし、人との出会いを広げながら社会人として地域で暮らしていく為の支援を行う。また、生活介護の円滑な運営管理を図るとともに、利用者の立場に立った適切なサービスの提供を行う。

## 2. 重点目標

|     | 項 目                                                                                                | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標) | 実施<br>状況 |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|-------------------------|----------|
|     |                                                                                                    | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                         |          |
| (1) | 利用者支援の充実(日中活動)<br>・重度の利用者や家族のニーズに応じた、多様な日中活動を提供する。<br>・他の人々との交流や仲間づくりを通し、生活に広がりをもたせ、より良い生活の場を提供する。 |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |
| (2) | 利用者支援の充実(生活支援)<br>・重度の利用者支援に対応した、安心・安全な入浴、食事、排泄介助等の生活支援を提供する。                                      |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |
| (3) | 医療的ケアの充実<br>・重度化に対応した、専門的な医療的ケアを提供する。                                                              |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                | 継続       |

## 3. 重点施策・事業（実施項目）

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <b>【利用者の生活の質の向上】</b><br>① 個別面談、個別支援報告及びアンケートなどを通してアセスメントや調査を行い、利用者や保護者のニーズの把握に努めました。<br>② 利用者のニーズに応じた外出、季節のコンサート、アロマセラピーなどの日中活動を提供しました。<br>③ 利用者間での交流や仲間づくりを通し、生活に広がりをもたせ、より良い生活の場を提供しました。<br>④ 利用者の重度化に対応する為、職員会議や研修を行い、職員間での共通認識を図りながら専門性向上に努めました。 |
| (イ) | <b>【医療的ケアの充実】</b><br>① 利用者の健康状態を把握し、健康管理を行いました。<br>② 障がい重い利用者の医療的ケアや重症化に対応できるよう、職員間での連携と共通認識を図りながら職員の専門性向上に努めました。                                                                                                                                    |

○年間行事

| 月  | 行 事 名   | 内 容                | 人数 |
|----|---------|--------------------|----|
| 5  | さつき会    | 利用者、家族、職員との交流を深める  | 54 |
| 12 | おたのしみ会  | 利用者、家族の方々と1年を振り返る  | 70 |
| 1  | 成人のお祝い会 | 成人のお祝いを行う<br>成人者1名 | 39 |
| 2  | 節分      | 豆まき                | 38 |
| 3  | おひなまつり  | ひな祭りの行事を楽しみ、お茶会を行う | 39 |

※人数には、参加されたご家族等を含む

○日 課

サービス提供時間内（午前8時30分～午後4時30分）で時間外対応の希望に応じました。

| 時 間    | 内 容              |
|--------|------------------|
| 8:00   | 送迎バス出発           |
| 9:00～  | 通所               |
| 9:30～  | 健康チェック           |
| 10:15～ | 朝のミーティング         |
| 10:30～ | 生活支援・日中活動        |
|        | 食事の準備            |
| 11:30～ | 昼食               |
|        | 口腔ケア             |
| 13:00～ | 生活支援・リラックス・午後の活動 |
| 14:50～ | 帰りのミーティング        |
| 15:00  | 送迎バス出発           |

## 1. 《運営方針》

- ①宮崎市及び広域2町における在宅障がい児・者とその家族が安心して暮らせるように、福祉保健医療サービスの調整を図り、関係機関との重層的な連携により、生活しやすい環境づくりを進める。
- ②障がい児・者相談支援については、「宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター」として、中核的な相談支援機関の役割を担う。
- ③療育の各種支援事業等を展開し、地域のネットワーク化を推進する。
- ④平成30年度の障害者総合支援法及び児童福祉法の見直しや、法律施行に関する国、県及び宮崎市の動向に注視し、障がい児者相談支援に関する今後の運営・展開について検討を図る。

## 2. 重点目標

|     | 項 目                                                                   | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標)  | 実施<br>状況 |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|--------------------------|----------|
|     |                                                                       | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                          |          |
| (1) | 障がいのある方などの様々な相談に対する情報提供や福祉サービスの利用調整を行い、サービス等利用計画書や障がい児支援利用計画書等の作成を行う。 |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                 | 継続       |
| (2) | 宮崎市及び広域2町の障がい児者相談支援に係る地域支援体制構築と虐待防止の推進を行う。                            |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                 | 継続       |
| (3) | 障がい児等療育支援事業を円滑に行う。                                                    |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                 | 継続       |
| (4) | 巡回支援専門員整備事業を円滑に行う。                                                    |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                 | 継続       |
| (5) | 乳幼児期介護者サポート事業を円滑に行う。                                                  |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                 | 継続       |
| (6) | 保育所等訪問支援事業を円滑に行う。                                                     |      |     |     |    |    | 利用者満足度向上                 | 継続       |
| (7) | 制度改革に関する情報収集・整理を行い、障がい児者相談支援に関する今後の運営・展開について検討を行う。                    |      |     |     |    |    | 平成31年度に医療的ケア児等コーディネーター配置 | 継続       |

### 3. 重点施策・事業（実施項目）

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                           |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【専門性の高い複雑困難な事例への対応】</p> <p>① 基幹相談支援・虐待防止センターとして、他の指定相談支援事業所が担えない数多くの専門性の高い複雑困難な事例への対応を行いました。</p>                                                                                                                 |
| (イ) | <p>【計画書作成担当事業所の案内】</p> <p>① 利用者、福祉関係事業所、行政機関からの相談に対して、サービス等利用計画書や障がい児支援利用計画書の適切な作成に応じることができる指定相談事業所の案内を行いました。</p>                                                                                                   |
| (ウ) | <p>【他の指定相談支援事業所への助言】</p> <p>① 宮崎市の相談支援体制の強化を図る取り組みとして、他の指定相談支援事業所に対する専門的な助言等を行いました。</p>                                                                                                                             |
| (エ) | <p>【医療的ケア児等（日常生活を営むために医療を要する状態にある障がい児者）への支援】</p> <p>① 宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業の一環として「医療的ケア児等コーディネーター」1名を配置し、医療的ケア児等の支援に関する相談や実数調査（現状と課題の分析）、さらには宮崎市医療的ケア児等支援連絡協議会を開催するなど、医療的ケア児等とそのご家族を地域で支えるために必要な体制の整備に努めました。</p> |
| (オ) | <p>【療育の相談支援】</p> <p>① 家庭や施設を訪問するなど地域を巡回し、障がい児（気になる子ども）やその家族に対する療育相談を行いました。<br/>また、障がい児（気になる子ども）が通所する施設を訪問し、職員に対する助言等を行いました。</p>                                                                                     |
| (カ) | <p>【乳幼児期介護者サポート事業の実施】</p> <p>① 医療的ケア等による健康面の配慮が必要で自宅での保育環境が整わない乳幼児期の重症心身障がい児（原則3歳未満）とそのご家族に対して、保育機会の提供、健康管理・医療・福祉に関する相談助言、ご家族同士の情報交換（ピアカウンセリング）の場を設け、育児負担の軽減と養育不安の解消に努めました。</p>                                     |
| (キ) | <p>【保育所等訪問支援事業の実施】</p> <p>① 福祉・医療・教育機関等の関係者と連携を図り、子どもが保育所等で安定した利用ができるように支援を実施しました。</p>                                                                                                                              |
| (ク) | <p>【宮崎市自立支援協議会への運営協力】</p> <p>① 宮崎市自立支援協議会へ積極的に参加し、支援に関する情報共有や様々な機関との連携強化を図りました。<br/>その中で、障がい児者に対する地域の相談支援体制づくり（異職種間の支援ネットワーク構築、地域での共助づくり等）の推進を積極的に行いました。</p>                                                        |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ケ) | <b>【関係機関等との連携強化】</b><br>① 各種相談支援事業を円滑に進めていくために、宮崎市総合発達支援センター診療部及び通所部はもとより、県市町村福祉課、児童相談所、医療機関等との連携強化に努めました。                                                                                                                                                           |
| (コ) | <b>【医療的ケア児等を支援する人材の育成】</b><br>① 宮崎県内の相談支援専門員等を対象に、医療的ケア児等の支援者及びコーディネーターの養成研修（宮崎県委託事業）を実施し、医療的ケア児等が地域で安心して暮らせるための支援者等を養成しました。                                                                                                                                         |
| (サ) | <b>【運営方針の検討】</b><br>① 障害福祉サービスの報酬改定や宮崎市第5期障がい福祉計画（宮崎市第1期障がい児福祉計画）などに基づき、地域生活支援拠点等整備や児童発達支援（保育所等訪問支援や居宅訪問型児童発達支援）に関する今後の事業運営について検討を行いました。<br>② 医療的ケア児等の支援に関して、宮崎市総合発達支援センター内に「医療的ケア児等の地域支援を検討する委員会」を設置し、診療所長を中心に診療部及び通所部の代表、さらには宮崎県市の障がい福祉課を含め、総合的支援について発表や協議を実施しました。 |

○ 宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センターにおける相談支援、療育等支援、巡回支援等の実績

(年間件数)

| 項 目                 |                | 平成29年度   | 平成30年度   | 令和元年度    |
|---------------------|----------------|----------|----------|----------|
| 障がい者相談支援事業          |                | 1, 7 3 0 | 1, 8 1 5 | 2, 2 4 6 |
| 療育等<br>支援事業         | 訪問療育           | 6 9      | 9 5      | 6 3      |
|                     | 外来療育           | 3 5      | 2 3      | 3 9      |
|                     | 施設支援           | 1 9 2    | 1 8 1    | 1 2 9    |
| 巡回支援<br>専門員<br>整備事業 | 親子教室<br>「すきっぷ」 | 1 1 9    | 7 4      | 1 0      |
|                     | 訪問相談           | 1 8 6    | 1 8 2    | 1 2 4    |
| 普及啓発                |                | 5        | 1 0      | 1 1      |
| 合 計                 |                | 2, 3 3 6 | 2, 3 8 0 | 2, 6 2 2 |

○ サービス等利用計画書及び障がい児支援利用計画書の作成件数  
(年間件数)

| 項 目         |          | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 令和元年度 |
|-------------|----------|-----------|-----------|-------|
| サービス等利用計画書  | 新規・更新・変更 | 1 1 7     | 1 0 3     | 1 2 5 |
|             | モニタリング   | 8 9       | 8 2       | 6 0   |
| 障がい児支援利用計画書 | 新規・更新・変更 | 2 0 7     | 2 6 2     | 2 2 8 |
|             | モニタリング   | 1 5 3     | 1 9 4     | 1 3 8 |
| 合 計         |          | 5 6 6     | 6 4 1     | 5 5 1 |

○ 乳幼児期介護者サポート事業「のびのびくらぶ」利用者(児)数  
(年間延べ人数)

| 対 象 | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 令和元年度 |
|-----|-----------|-----------|-------|
| 保護者 | 1 2       | 6 8       | 2 0   |
| 乳幼児 | 9         | 4 4       | 1 7   |
| 合 計 | 2 1       | 1 1 2     | 3 7   |

○ 保育所等訪問支援事業利用児数  
(年間延べ人数)

| 対 象   | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 令和元年度 |
|-------|-----------|-----------|-------|
| 乳幼児   | —         | 5         | 1 7   |
| その他児童 | —         | 0         | 2     |
| 合 計   | —         | 5         | 1 9   |

○ 医療的ケア児等支援者・コーディネーター養成研修受講者数  
(単位：人)

| 研修項目       | 平成 2 9 年度 | 平成 3 0 年度 | 令和元年度 |
|------------|-----------|-----------|-------|
| 支援者研修      | —         | —         | 1 0 8 |
| コーディネーター研修 | —         | —         | 3 4   |
| 合 計        | —         | —         | 1 4 2 |

# 児童館・児童センター

## 1. 《運営方針》

児童に安全で安心できるあそび場（居場所）を提供し、児童の健全育成を図るとともに、職員の専門性を活かし子育て家族への支援を促進する。また、関係機関との連携を図り地域の子育て環境づくりに積極的に取り組む。

## 2. 重点目標

|     | 項 目                                                                                                                                   | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標) | 実施<br>状況 |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|-------------------------|----------|
|     |                                                                                                                                       | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                         |          |
| (1) | 子育て支援の充実<br>・利用者の主体性を尊重する豊かな遊びの実施<br>(例：乳幼児プレーパーク)<br>・赤ちゃん健康相談（「マタニティ相談」「子育て相談」）の実施<br>・子どもの心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られるよう地域社会とともに取り組む。 |      |     |     |    |    | 乳幼児利用者数増                | 継続       |
| (2) | 開催行事や講座の内容の充実<br>・地域の高齢者の方とのふれあい事業の拡充                                                                                                 |      |     |     |    |    | 高齢者とのふれあい事業を年2回以上開催     | 継続       |
| (3) | 中高生の受け入れ促進<br>・異年齢ふれあい交流事業の開催<br>・ボランティア活動の定着                                                                                         |      |     |     |    |    | 中高生利用者数増                | 継続       |
| (4) | 児童問題の発生予防と早期発見・早期対応<br>・問題行動における情報など、学校及び行政機関等との共有化を図る                                                                                |      |     |     |    |    |                         | 継続       |
| (5) | 職員のスキルアップ<br>・研修会への積極的な参加及び館内研修の充実                                                                                                    |      |     |     |    |    |                         | 継続       |
| (6) | 児童の体力増進                                                                                                                               |      |     |     |    |    |                         | 継続       |
| (7) | 安心、安全な環境づくり                                                                                                                           |      |     |     |    |    |                         | 継続       |



### 3. 重点施策・事業（実施項目）

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【子育て支援・行事・講座の充実、中高生受入促進】</p> <p>① 児童だけに限らず、保護者や地域の方々も参加できるような季節行事（さくらまつり、こどもまつり、七夕まつり、クリスマス会、ハロウィンパーティー、もちつき大会、節分豆まき等）を実施しました。</p> <p>② 宮崎市より「生き生き地域活動応援事業」を受託し、高齢者等の知恵や経験を盛り込んだ講座・教室（グラウンドゴルフ教室、むかし遊び、笑いヨガ等）を開催しました。また、高齢者団体や地域団体（自治会等）と連携した世代間交流行事として、正月あそびとぜんざい会、ふれあい将棋、ふれあい餅つき大会、秋の芸術発表会等を開催しました〔参加者数 4,577 人（うち高齢者 761 人）〕。</p> <p>③ 中高生の受け入れ促進のために、学校を通して各種行事のボランティアや交流会参加（寺子屋、赤ちゃんとのふれあい交流会等）を積極的に呼びかけました。また、大塚台児童センターでは、（一財）児童健全育成推進財団の助成金「みんなのコミュニケーション応援プロジェクト」を活用し、宮崎西高等学校附属中学生と子育て交流ひろばの親子とのふれあい交流会を実施しました（参加者数 161 名）。</p> <p>④ 学齢期の児童が来館する前の時間帯を利用した「子育て交流ひろば」の活動内容（親子ヨガ、消防署見学など）を充実させるなど、地域における子育て親子の交流を促進しました。</p> <p>⑤ 発達支援センター地域生活支援部の子育て相談員と連携し、気になる子への支援教室「すきっぷ」を霧島児童館、倉岡児童館、大島児童館等で実施し、子育て等に関する助言や支援を行いました。</p> <p>⑥ 当事業団職員の保健師を活用した子育て相談を実施し、母親に寄り添いながら子育て支援・虐待防止を目的に育児相談を行いました。延べ相談者数は 324 人となりました。</p> <p>⑦ 宮崎市主催「宮崎市健康ふくしまつり」に参加し、あそびのプレイコーナーや、工作体験などの専用ブースを設け、児童館・児童センターのPRに努めました。</p> <p>⑧ 新たな取り組みとして、KLP事務局より提供いただいた革製品の端切れ（残革）を活用し、レザークラフトの制作活動を行う「キッズレザープログラム事業」を始動させました。</p> <p>⑨ 子育て支援の充実を目標に各種行事の取り組み等を行いましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館や、幼児教育・保育の無償化の影響もあり、昨年度に比べて利用者数が 16,242 人減少しました。</p> |
| (イ) | <p>【児童問題の発生予防と早期発見・早期対応】</p> <p>① 子ども達のいじめや虐待等に対する悩みに対応するために、宮崎地方法務局人権擁護課の依頼のもと、各館に「子どもの人権 SOS ミニレター」を設置しました。</p> <p>② 特別配慮が必要な児童に関しては、宮崎市、事業団本部、施設間で情報共有と連携を図り、気になる児童への対応・指導を行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ウ) | <p>【職員のスキルアップ】</p> <p>① 児童厚生員の企画立案で、5館合同（霧島、栄町、生目、櫛、大塚）によるプレーパーク事業を10月11日（金）と11月8日（金）の2日間にわたり、霧島児童館前広場で実施しました。「段ボールひみつきちづくり」や「窯でピザづくり」などを行い多数の参加者で賑わいました（参加者数158名）。</p> <p>② 「子ども虐待への対応について」をテーマに宮崎市出前講座を活用し、館長会で6月3日（月）に全体研修会を実施しました。<br/>また、児童厚生員会でも11月18日（月）に「子ども虐待防止や早期発見について」全体研修会を行いスキルアップに努めました。</p> <p>③ 児童館・児童センターの新任館長を対象に、7月23日（火）に「新任館長研修」を行いました。児童館の基本的活動、児童館ガイドライン、事例検討などをテーマに安全管理・安全指導について啓発を図りました。</p> <p>④ 児童厚生員会では、児童の遊び支援の充実を目的に、7月8日（月）に宮崎県レクリエーション協会から講師を招き、レクリエーション研修を行いました。また、環境美化に関する啓発を目的として2月10日（月）に、産廃業者を講師として招いた「ゴミ分別講習会」を実施しました。</p> <p>⑤ 宮崎県社会福祉協議会の社会福祉研修センターで開催される研修（子どもと保護者を取り巻く環境への理解、記録技術研修、チームをささえる初任者メンバースhipについて、チーム力を高めるコミュニケーション研修、リスクマネジメント研修、発達障害研修等）、宮崎県児童館連絡協議会が主催する研修（資質向上研修会、放課後児童支援員認定資格研修等）に職員を派遣し、専門性の向上やスキルアップに努めました。</p> <p>⑥ 県外研修も積極的に行い、館長1名を「全国子ども健全育成リーダー養成セミナー（東京都）」に、厚生員1名を「中堅児童厚生員等研修会（大阪市）」に参加させ、職員の資質向上に努めました。</p> |
| (エ) | <p>【危機管理、施設管理、安心安全な環境作り】</p> <p>① 児童が安全に施設を利用できるよう、チェックリストによる遊具等の点検を行い、施設の環境整備や修理を行いました。</p> <p>② 地震、津波、火災、不審者発生を想定した避難訓練を定期的の実施し、防災意識の徹底を図りました。</p> <p>③ 児童厚生員会では、安全管理の知識向上を目的に6月17日（月）に「救急救命法研修会」を行いました。</p> <p>④ 気温の高い夏場の遊戯室の環境改善を目的に、空調設備新設に向けた協議を宮崎市と行いました。</p> <p>⑤ 宮崎市と協議し、「登録ボランティア要項」を定め、児童館・児童センターで活躍する地域ボランティアの役割・ルール作りを行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| (オ) | <p>【児童の体力増進】</p> <p>① 宮崎市と連携し、宮崎市全児童館・児童センター合同の「宮崎市児童館交流スポーツ大会（卓球大会）」を実施し、児童及びスタッフ合わせて124名がスポーツを通して交流しました。</p> <p>② 一輪車検定、バドミントン教室、なわとび検定、ニュースポーツ（ペタンク）など、体力増進を目的とした行事の取り組みに力を入れました。</p> <p>③ 子育て交流ひろばにおいて、身体測定など定期的に成長の記録を行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

○児童館・児童センター 利用者数

(単位:人)

|            | 幼 児    | 小学生    | 中高学生  | 保護者他   | 計       | 前年度<br>合計 | 前々年度<br>合計 |
|------------|--------|--------|-------|--------|---------|-----------|------------|
| 霧島児童館      | 1,989  | 11,505 | 18    | 3,065  | 16,577  | 17,141    | 14,999     |
| 恒久児童館      | 1,441  | 5,479  | 140   | 1,388  | 8,448   | 10,125    | 11,042     |
| 栄町児童館      | 1,064  | 4,311  | 442   | 1,359  | 7,176   | 8,943     | 8,920      |
| 大島児童館      | 848    | 4,136  | 1,262 | 1,524  | 7,770   | 8,142     | 9,582      |
| 生目児童館      | 862    | 18,208 | 70    | 1,134  | 20,274  | 20,992    | 20,258     |
| 倉岡児童館      | 624    | 3,534  | 152   | 981    | 5,291   | 6,382     | 7,769      |
| 本郷児童館      | 1,203  | 17,601 | 303   | 1,350  | 20,457  | 19,235    | 16,982     |
| 大塚台児童センター  | 751    | 3,427  | 363   | 1,347  | 5,888   | 10,166    | 8,600      |
| 西原児童センター   | 1,224  | 1,984  | 353   | 1,589  | 5,150   | 6,303     | 6,315      |
| 平和が丘児童センター | 799    | 3,088  | 181   | 1,076  | 5,144   | 7,113     | 7,452      |
| 櫛児童センター    | 1,525  | 5,672  | 405   | 2,018  | 9,620   | 12,461    | 13,218     |
| 住吉児童センター   | 1,800  | 6,118  | 236   | 1,994  | 10,148  | 11,226    | 11,093     |
| 木花児童センター   | 984    | 6,218  | 36    | 1,091  | 8,329   | 8,025     | 7,405      |
| 大塚児童センター   | 2,395  | 4,392  | 920   | 2,402  | 10,109  | 10,369    | 10,706     |
| 合 計        | 17,509 | 95,673 | 4,881 | 22,318 | 140,381 | 156,623   | 154,341    |

# 巡回児童館、ハロー・キッズルーム、児童クラブ

## 1. 《運営方針》

児童を対象に安心・安全な遊び場、居場所を提供し、様々な家庭環境にある児童に起こりうる問題に配慮する。また、地域における児童健全育成施設としての新たな役割・機能を積極的に果たすとともに、職員一人ひとりが自己研鑽に努め、多様な社会的ニーズに対応する。

## 2. 重点目標

|     | 項 目                                                                                    | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標)        | 実施<br>状況 |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|-----|----|----|--------------------------------|----------|
|     |                                                                                        | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                                |          |
| (1) | 遊び・工作内容の充実<br>・仲間づくりや社会性を<br>育む新企画<br>・児童の創造性を高め、<br>達成感を与えられる新<br>企画、自然物を利用し<br>た製作   |      |     |     |    |    | 利用者満<br>足度向上                   | 継続       |
| (2) | 安心・安全な環境作り<br>と衛生管理の徹底<br>・事故発生時は、児童及<br>び保護者に配慮した迅<br>速な対応を行う。<br>・来所・帰宅時の安全対<br>策を図る |      |     |     |    |    | 利用者満<br>足度向上<br>※感染症の<br>流行を防ぐ | 継続       |
| (3) | 児童問題の発生予防<br>と早期発見<br>・保護者と家庭環境など<br>についてコミュニケー<br>ションを密に行う<br>・学校との連携強化               |      |     |     |    |    |                                | 継続       |
| (4) | 職員のスキルアップ                                                                              |      |     |     |    |    |                                | 継続       |
| (5) | 情報漏洩事故を防ぐ                                                                              |      |     |     |    |    | 情報漏洩<br>事故ゼロ                   | 継続       |
| (6) | 地域交流の促進                                                                                |      |     |     |    |    |                                | 継続       |

### 3. 重点施策・事業（実施項目）

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【遊び・工作内容の充実、地域交流の促進】</p> <p>① ハローキッズルーム、巡回児童館では、製作活動（紙トンボ工作、キラキラビーズのストラップ作り、フェルトの小物入れ作り、割り箸鉄砲、たこコプター等）を通して、新しい工作の考案に取り組みました。</p> <p>また、各種行事（陶芸教室、竹とんぼ、けん玉教室、和太鼓教室の講座やマジックショー、チェロ演奏会等）の充実を図りました。</p> <p>② 中学生との交流会、宮大生との交流会等を積極的に行いました。また、宮崎公立大学のサークルと連携しボードゲーム大会を実施しました。</p> <p>③ 児童館併設型の児童クラブでは、こどもまつり、夏祭り、お楽しみ会、まめまき、もちつき会など、児童館と連携し活動内容の充実を図りました。</p> <p>④ 児童クラブでは、J A宮崎経済連と連携し、子ども達自ら花束を作り家に飾る体験活動「花き体験教室（フラワーアレンジメント）」を実施しました。</p> <p>⑤ 遊び・工作内容の充実や地域交流の促進を目標に施設運営を行いました。が、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館の影響により、昨年度と比較して利用者数がハローキッズルームでは 1,741 人、巡回児童館では 2,116 人の減少となりました。</p> |
| (イ) | <p>【職員のスキルアップ】</p> <p>① 児童厚生員会では、安全管理の知識向上を目的に 6 月 17 日（月）に「救急救命法研修会」を行いました。</p> <p>② 新たに放課後児童支援員 1 名が「放課後児童支援員認定資格研修」を受講し、放課後児童支援員として必要な知識や技能を習得しました。</p> <p>③ 宮崎県社会福祉協議会の社会福祉研修センターで開催される研修（子どもの理解や保護者支援など）に職員を派遣し、専門性の向上に努めました。</p> <p>④ 宮崎県放課後児童支援員・児童厚生員資質向上研修会に積極的に参加しました。</p> <p>⑤ 児童クラブ運営研修会が 6 月 24 日（月）に開かれ、子ども虐待への対応等について学び、危機管理意識の向上を図りました。また、児童厚生員会においても、子どもの虐待防止や早期発見について、研修会を 11 月に行いました。</p>                                                                                                                                                                  |
| (ウ) | <p>【危機管理、安心安全な環境作りと衛生管理の徹底、情報漏洩事故の防止】</p> <p>① 児童クラブの円滑な運営及び安全・安心のための取組みを促進するため、新たに「放課後児童クラブ管理運営マニュアル」を策定しました。</p> <p>② 児童クラブでは「来所・帰宅時の安全確保マニュアル」に基づき、安全点検リストによるチェックを行い、来所・帰宅時の安全確保に努めました。</p> <p>③ 地震、津波、火災、不審者発生を想定した避難訓練を定期的の実施し、防災意識の徹底を図りました。</p> <p>④ 新型コロナウイルス感染症予防対策による小学校の臨時休校期間においては、宮崎市からの要請により児童クラブの開設時間の拡大等を行い、衛生管理に十分配慮し対応を図りました。また、小学校（倉岡、住吉）と協議し、空き教室（多目的室、体育館含む）を活用することで 3 つの密を防ぐなど、安全管理に努めました。</p>                                                                                                                                                          |

○ 巡回児童館 利用者数

(単位：人)

| 小松台   | 住吉南 | 大 宮 | 宮崎南   | 学園<br>木花台 | 計     | 前年度<br>合計 | 前々年度<br>合計 |
|-------|-----|-----|-------|-----------|-------|-----------|------------|
| 1,940 | 432 | 728 | 1,077 | 1,267     | 5,444 | 6,402     | 6,039      |

| 佐土原 | 高 岡 | 七 野   | 国 富 | 穆佐  | 計     | 前年度<br>合計 | 前々年度<br>合計 |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----------|------------|
| 452 | 804 | 1,381 | 391 | 731 | 3,759 | 4,917     | 5,267      |

○ ハロー・キッズルーム、倉岡児童クラブ、倉岡第二児童クラブ、  
住吉児童クラブ、住吉第二児童クラブ、住吉第三児童クラブ 利用者数

(単位：人)

| 事 業 名      | 令和元年度  | 前年度合計  | 前々年度<br>合計 |
|------------|--------|--------|------------|
| ハロー・キッズルーム | 10,414 | 12,155 | 11,206     |
| 倉岡児童クラブ    | 2,814  | 4,337  | 3,482      |
| 倉岡第二児童クラブ  | 9,196  | 9,746  | 9,654      |
| 住吉児童クラブ    | 12,943 | 15,068 | 13,979     |
| 住吉第二児童クラブ  | 4,259  | 4,233  | 4,535      |
| 住吉第三児童クラブ  | 6,186  |        |            |
| 合 計        | 45,812 | 45,539 | 42,856     |

# 老人福祉センター・老人いこいの家

## 1. 《運営方針》

高齢者の地域福祉の拠点として、高齢者が充実した豊かな人生が送れるよう健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の積極的な支援に努める。さらに、高齢者の体力づくりや介護予防、病気予防等を推進し、高齢者の生きがいを総合的に支援する。

また、公益社団法人宮崎市シルバー人材センターと連携し、共同体の強みである「多種の分野に精通する豊富な人的資源」を活かした共同運営を行う。

## 2. 重点目標

|     | 項 目                           | 目標年度 |     |     |    |    | 目標値<br>(活動指標<br>又は成果指標) | 実施<br>状況 |
|-----|-------------------------------|------|-----|-----|----|----|-------------------------|----------|
|     |                               | H28  | H29 | H30 | R1 | R2 |                         |          |
| (1) | 施設の利用促進                       |      |     |     |    |    | 利用 者 数<br>の増加           | 継続       |
| (2) | 地域との交流事業の<br>実施               |      |     |     |    |    | 利用 者 数<br>の増加           | 継続       |
| (3) | 安全管理の充実<br>・入浴設備等の衛生管理<br>の徹底 |      |     |     |    |    |                         | 継続       |

## 3. 重点施策・事業（実施項目）

|     | 重点施策の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (ア) | <p>【施設の利用促進】</p> <p>① 高齢者が心身ともに健康で、穏やかに過ごせるように、保健師による健康相談を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による3月臨時休館の影響で、昨年度より実施回数が減り、相談者数は986人となり219人減少しました。</p> <p>② 事業団所属の専門職員による理学療法体操や、近隣病院の指導員及び職員による健康体操、健やか教室を実施しました。</p> <p>③ 季節行事として、さくらまつり、ソーメン流し、七夕飾り、盆踊り、敬老会、もちつき大会、映写会、忘年会、マジックショーなどを企画し、利用者協力の下実施しました。</p> <p>④ 共同体である宮崎市シルバー人材センターの会員を講師に、「コースター作り」、「押花しおり教室」を実施しました。また、昨年に引き続きエコクリーンプラザみやざきから講師を招き「リース作り」を実施しました。</p> <p>⑤ 宮崎市主催「宮崎市健康ふくしまつり」に参加し、昔遊び等の体験や、施設行事等を写真展示するなど専用ブースを設け、老人6施設のPRに努めました。</p> |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>⑥ 職員（事務員）の資質向上を目的に、事業団事務局主催で宮崎市レクリエーション協会から講師（弘田昌子氏）を招き、「レクリエーション研修」を行いました。バルーンアートや脳トレ、工作や体操などを習得し、各施設の講座等に取り入れました。</p> <p>⑦ 施設の利用促進に向けて、健康相談や各種季節行事に取り組みましたが、浴槽タイル改修工事（南部・赤江）による浴槽利用中止や、新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館の影響により、昨年度に比べて利用者数が22,142人減少しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (イ) | <p>【地域との交流事業の実施】</p> <p>① 自治会、包括支援センター、保育所等と連携し、各種交流行事を行いました。</p> <p>② 宮崎市や地域と連携し、各種出前講座（交通安全教室、悪質商法講座、健康体操、介護予防や認知症予防の教室、防災講話）などを協働で実施しました。</p> <p>③ 赤江老人福祉センターでは、宮崎大学医学部（帖佐教授）と連携した「ロコモ講座」、宮崎県立看護大学（串間教授）による「ぴんころ講座」、清武保健センターによる「血管年齢測定」を実施しました。また、本郷郵便局長を招いてギター演奏会を行い、地域の関係機関との交流を図りました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (ウ) | <p>【安全管理の充実】</p> <p>① 老朽化した浴槽タイル等の改修工事を行い、赤江老人福祉センターは約3週間、南部福祉センターは約2カ月間浴槽利用を中止しました。</p> <p>② 宮崎市保健衛生課による浴槽の合同査察を、北部老人福祉センター、跡江老人いこいの家、古城老人いこいの家を対象に宮崎市長寿支援課立会いのもと受けました。指導された高濃度消毒時における残留塩素濃度測定方法や、清掃記録簿様式の見直しについては、所長会、事務員会において情報の共有化を図り、迅速に改善しました。また、併せて「浴室衛生管理マニュアル」の更新も行いました。</p> <p>③ 消防署の出前講座を活用した救急救命法研修や、AED 機器メーカー（フクダ電子）を講師に AED 研修会を行い、体調急変時の対応や AED の操作方法について学びました。</p> <p>④ 利用者の防災知識の普及を目的に、元宮崎市危機管理局長で防災に関して造詣が深い跡江老人いこいの家所長による防災講話を、南部老人福祉センターで行いました。約25名が参加し、東日本大震災の実例をもとに、地震、津波、火災等への予防・対応について啓発しました。</p> <p>⑤ 指定避難所である赤江老人福祉センターでは、災害時における指定避難所運営等について、宮崎市危機管理部職員、赤江地域センター所長、事業団本部事務局員で協議を行いました。</p> <p>また、協議の内容に関連して、赤江老人福祉センター利用者を対象にした地震講座（講師：赤江地域センター地域防災コーディネーター）を開催しました。</p> <p>⑥ 新型コロナウイルス感染症対策のため、施設利用前の検温や体調確認、マスク装着、施設内消毒の徹底を図りました。</p> |



○ 老人福祉センター・老人いこいの家利用者数

(単位:人)

| 施設名        | 男      | 女      | 計       | 前年度<br>合計 | 前々年度<br>合計 |
|------------|--------|--------|---------|-----------|------------|
| 北部老人福祉センター | 26,950 | 32,194 | 59,144  | 65,412    | 65,629     |
| 南部老人福祉センター | 16,633 | 19,276 | 35,909  | 48,095    | 46,217     |
| 赤江老人福祉センター | 10,405 | 15,490 | 25,895  | 28,842    | 29,423     |
| 跡江老人いこいの家  | 3,284  | 3,787  | 7,071   | 7,813     | 8,794      |
| 住吉老人いこいの家  | 574    | 3,821  | 4,395   | 5,113     | 5,931      |
| 古城老人いこいの家  | 5,707  | 3,897  | 9,604   | 8,885     | 10,902     |
| 合 計        | 63,553 | 78,465 | 142,018 | 164,160   | 166,896    |

○ 各種サークル参加人数

(単位:人)

| サークル               | 令和元年度  | 前年度合計  | 前々年度合計  |
|--------------------|--------|--------|---------|
| 囲 碁                | 13,100 | 16,186 | 17,245  |
| 将 棋                | 2,595  | 2,734  | 2,759   |
| 舞 踊                | 419    | 591    | 268     |
| 茶 道                | 290    | 211    | 233     |
| カラオケ               | 14,130 | 15,934 | 17,320  |
| 体 操                | 17,865 | 20,240 | 20,474  |
| グランドゴルフ            | 4,337  | 4,475  | 4,692   |
| まっこうほう<br>真向法 (ヨガ) | 931    | 1,083  | 1,205   |
| 卓 球                | 6,477  | 7,196  | 7,671   |
| その他                | 24,011 | 25,752 | 29,602  |
| 合 計                | 84,155 | 94,402 | 101,469 |

## 6 その他

### (1) 実習生等の受入（宮崎市総合発達支援センター）

| 実習・研修項目   | 学校・団体名                    | 人 数   |
|-----------|---------------------------|-------|
| 診 療 ・ 療 育 | 宮崎大学医学部                   | 9 9   |
| 診 療       | 宮崎市保健所                    | 2     |
| 理 学 療 法   | 九州看護福祉大学（熊本県玉名市）          | 2     |
| 理 学 療 法   | 麻生リハビリテーション大学校（福岡市）       | 1     |
| 理 学 療 法   | 宮崎リハビリテーション学院（宮崎市）        | 1     |
| 作 業 療 法   | 九州保健福祉大学（延岡市）             | 2     |
| 作 業 療 法   | 宮崎保健福祉専門学校（宮崎市）           | 1     |
| 言 語 聴 覚   | 九州保健福祉大学（延岡市）             | 1     |
| 療 育       | 九州保健福祉大学総合医療専門学校（宮崎市）     | 3 2   |
| 療 育       | 宮崎県こども政策課                 | 1 1   |
| 療 育       | 宮崎学園短期大学（宮崎市）             | 5     |
| 療 育       | 宮崎県立看護大学（宮崎市）             | 6     |
| 療 育       | 南九州大学（宮崎市）                | 1     |
| 療 育       | 宮崎県立みやざき中央支援学校（宮崎市）       | 1     |
| 療 育       | 宮崎県立明星視覚支援学校（宮崎市）         | 1     |
| 地 域 支 援   | 社会福祉法人 ゆくり（宮崎市）           | 1     |
| 地 域 支 援   | 一般社団法人 つなぐ（宮崎市）           | 1     |
| 地 域 支 援   | 一般社団法人 一路会 相談サポートてらす（宮崎市） | 2     |
| 合 計       |                           | 1 7 0 |

※昨年度合計 1 9 4 人

### (2) 相談ボランティア（宮崎市総合発達支援センター）

| 団 体 名          | 実施曜日 |
|----------------|------|
| 宮崎市手をつなぐ育成会    | 水・金  |
| 宮崎県自閉症協会 県中央支部 | 木    |

水曜日から金曜日、診療受付ロビーにおいて、上記の2団体の方々に相談ボランティアをお願いしました。相談ボランティアの方には、診療所での待機時間に保護者からの相談を受けていただいたり、お子さんや兄弟児の遊び相手になっていただくなど、サービス向上に尽力していただきました。

(3) 職員の外部派遣（宮崎市総合発達支援センター）※主なもの

| 回数又は月日 | 職名職種        | 派遣先                | 派遣内容                              |
|--------|-------------|--------------------|-----------------------------------|
| 通年     | 医師 外        | 宮崎市教育委員会           | 宮崎市特別支援教育就学相談委員会                  |
| 通年     | 地域生活支援部所長 外 | 宮崎市障がい福祉課          | 宮崎市自立支援協議会                        |
| 通年     | 理学療法士 外     | 宮崎市障がい福祉課          | 障がい支援区分認定審査会                      |
| 年 31 回 | 作業療法士 外     | 宮崎市教育委員会           | 特別支援教育就学サポート事業                    |
| 年 8 回  | 作業療法士       | 宮崎市保育幼稚園課          | 障がい児保育等に関する実務指導                   |
| 年 60 回 | 医師          | 宮崎市親子保健課           | 母子保健事業に係る医師等の派遣                   |
| 年 14 回 | 公認心理師       | 宮崎市親子保健課           | 母子保健事業に係る医師等の派遣                   |
| 年 24 回 | 言語聴覚士       | 宮崎市親子保健課           | 母子保健事業に係る医師等の派遣                   |
| 年 24 回 | 作業療法士       | 宮崎市親子保健課           | 母子保健事業に係る医師等の派遣                   |
| 年 18 回 | 視能訓練士       | 宮崎市親子保健課           | 母子保健事業に係る医師等の派遣                   |
| 年 33 回 | 子育て相談員      | 宮崎市子育て支援課          | 子供の心と身体の子育て相談                     |
| 5. 14  | 公認心理士       | 宮崎市保育幼稚園課          | 公立保育所保育士等全体研修会                    |
| 6. 21  | 公認心理士       | 宮崎市教育委員会学校教育課      | 宮崎市就学相談委員会研修                      |
| 7. 22  | 医師          | 宮崎県教育委員会           | 上級特別支援教育コーディネーター養成研修              |
| 9. 5   | 医師          | 宮崎県住宅保健活動ひまわり会     | 宮崎県在宅保健活動ひまわり会研修会                 |
| 10. 23 | 相談支援専門員     | 宮崎市親子保健課医療給付係      | 小児慢性特定疾病児童等支援交流会                  |
| 11. 19 | 相談支援専門員     | 宮崎県教育庁中部教育事務所教育推進課 | 「支援をつなぐ特別支援教育エリアサポート事業」宮崎東諸県エリア研修 |
| 12. 17 | 作業療法士       | 宮崎市保健管理部医療介護連携課    | 江南地区ケア会議（母子）                      |

(4) 職員研修 ※主なもの

①宮崎市総合発達支援センター

| 月 日                        | 職名職種                          | 研修施設名                                 | 開催地                 | 研修名                                           |
|----------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------|-----------------------------------------------|
| 5. 11<br>～12               | 言語聴覚士                         | 川崎医療福祉大学                              | 岡山県<br>倉敷市          | 第 45 回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会                   |
| 6. 24<br>～26               | 相談支援専門<br>員<br>理学療法士          | 三重大学医学部附属病院<br>小児トータルケアセンター           | 三重県<br>津市           | 医療ケア児等の地域支援体制<br>構築に係る先進地の視察                  |
| 6. 27<br>～28               | 保育士                           | はまぎんホールヴィアマー<br>レ 横浜ランドマークタワ<br>ー     | 神奈川県<br>横浜市         | 全国児童発達支援協議会主催<br>第 10 回 全国職員研修会               |
| 7. 22<br>～23               | 児童指導員                         | パシフィコ横浜                               | 神奈川県<br>横浜市         | 全国知的障害関係施設長等会<br>議                            |
| 8. 21<br>～2. 9             | 保育士                           | 宮崎公立大学<br>宮崎産業経営大学                    | 宮崎県<br>宮崎市          | 令和元年度 宮崎県防災士養成<br>研修                          |
| 9. 27<br>～28               | 生活支援員                         | ホテルニューウェルシティ<br>宮崎                    | 宮崎県<br>宮崎市          | 第 22 回 九州ブロック介護福<br>祉士研修大会 in みやざき            |
| 10. 5<br>～11. 15<br>(4 日間) | 相談支援専門<br>員                   | 鹿児島県庁<br>かごしま県民交流センター                 | 鹿児島県<br>鹿児島市        | 令和元年度 鹿児島県医療的ケ<br>ア児等支援者・コーディネー<br>ター養成研修     |
| 10. 7<br>～12. 6            | 相談支援専門<br>員<br>生活支援員<br>児童指導員 | シーガイアコンベンション<br>センター<br>宮崎県福祉総合センター   | 宮崎県<br>宮崎市          | 令和元年度 障がい者虐待防<br>止. 権利擁護研修                    |
| 10. 16<br>～2. 6            | 理学療法士<br>保育士                  | 宮崎観光ホテル宮崎市民プ<br>ラザ                    | 宮崎県<br>宮崎市          | 令和元年度 宮崎県サービスマ<br>ニャー責任者研修                    |
| 11. 9<br>～10               | 公認心理師                         | パシフィコ横浜                               | 神奈川県<br>横浜市         | 一般社団法人日本LD学会<br>第 28 回大会 (東京)                 |
| 11. 9                      | 生活支援員<br>看護師<br>児童指導員<br>保育士  | やまびこ医療福祉センター                          | 鹿児島県<br>鹿児島市        | 令和元年度 全国重症心身障害<br>日中活動支援協議会 九州. 沖<br>縄ブロック研修会 |
| 11. 16<br>～17              | 相談支援専門<br>員                   | 築地オーミビル                               | 東京都<br>中央区          | 医療的ケア児等コーディネー<br>ター養成研修 プログラム案評<br>価          |
| 11. 16<br>～17              | 児童指導員                         | 大宮ソニックシティ市民<br>ホール、 浦和コミュニティー<br>センター | 埼玉県<br>さいたま市<br>浦和市 | 全国発達支援通園事業連絡協<br>議会 第 23 回全国大会 (埼玉大<br>会)     |

|                 |              |                                  |             |                                               |
|-----------------|--------------|----------------------------------|-------------|-----------------------------------------------|
| 11. 22          | 生活支援員<br>保育士 | シーガイアコンベンション<br>センター             | 宮崎県<br>宮崎市  | 令和元年度 福祉サービス苦情<br>解決セミナー                      |
| 11. 28          | 保育士          | 宮崎市民文化ホール                        | 宮崎県<br>宮崎市  | 令和元年度 児童発達支援管理<br>責任者更新研修                     |
| 11. 29<br>～30   | 保育士          | 長崎大学医学部                          | 長崎県<br>長崎市  | 第 27 回 中四国・九州ブロック<br>職員研修会長崎大会                |
| 12. 2<br>～3     | 保育士          | アートホテル大阪ベイタワ<br>ー                | 大阪府<br>大阪市  | 全国児童発達支援施設運営協<br>議会大阪大会                       |
| 12. 5<br>～6     | 相談支援専門<br>員  | K K R ホテル熊本                      | 熊本県<br>熊本市  | 令和元年度 九州地区障がい者<br>相談支援事業合同研修会 熊<br>本大会        |
| 12. 5<br>～7     | 医師           | 沖縄コンベンションセンタ<br>ー                | 沖縄県<br>宜野湾市 | 第 60 回 日本児童青年精神医<br>学会総会                      |
| 1. 15<br>～2. 13 | 相談支援専門<br>員  | KIRISHIM ツワブキ武道館                 | 宮崎県<br>宮崎市  | 令和元年度 相談支援従事者現<br>任研修                         |
| 1. 18           | 保育士          | 宮崎県福祉総合センター                      | 宮崎県<br>宮崎市  | 2019年度 宮崎県災害派遣福祉<br>チーム員研修                    |
| 1. 20           | 相談支援専門<br>員  | 宮崎市保健所                           | 宮崎県<br>宮崎市  | 宮崎市の総合的難病対策セミ<br>ナー                           |
| 1. 23<br>～24    | 相談支援専門<br>員  | ホテル広島ガーデンパレス                     | 広島県<br>広島市  | 第 53 回 障害児・者相談支援事<br>業全国連絡協議会 コーディ<br>ネーター研修会 |
| 1. 27<br>～2. 28 | 相談支援専門<br>員  | KIRISHIMA ツワブキ武道館<br>宮崎県福祉総合センター | 宮崎県<br>宮崎市  | 令和元年度 宮崎県医療的ケア<br>児等支援者・コーディネーター<br>養成研修      |
| 2. 3<br>～4      | 理学療法士        | ホテルルポール麹町                        | 東京都<br>千代田区 | 令和元年度 全国社会福祉事業<br>団協議会 指導者を育成する研<br>修         |
| 2. 15           | 相談支援専門<br>員  | 宮崎県総合保健センター                      | 宮崎県<br>宮崎市  | 令和元年度 実務者研修・他職<br>種連携研修会                      |

## ②児童館・児童センター

| 月 日                        | 職名職種  | 研修施設名             | 開催地        | 研修名                          |
|----------------------------|-------|-------------------|------------|------------------------------|
| 7.11<br>10.16<br>12.13     | 児童厚生員 | 宮崎市民文化ホール         | 宮崎県<br>宮崎市 | 宮崎県放課後児童支援員児童<br>厚生員等資質向上研修会 |
| 10.11                      | 児童厚生員 | 宮崎市民プラザ           | 宮崎県<br>宮崎市 | 宮崎市地域子育て支援センタ<br>ー連絡会議       |
| 10.15<br>～18               | 児童厚生員 | 大阪アカデミア           | 大阪府<br>大阪市 | 全国中堅児童厚生員等研修会                |
| 11.6<br>～7<br>11.13<br>～14 | 児童厚生員 | 宮崎公立大学            | 宮崎県<br>宮崎市 | 令和元年度放課後児童支援員<br>認定資格研修      |
| 12.9                       | 児童厚生員 | 宮崎県社会福祉総合センタ<br>ー | 宮崎県<br>宮崎市 | 子どもの理解と保護者支援研<br>修           |
| 1.22                       | 児童厚生員 | 宮崎観光ホテル           | 宮崎県<br>宮崎市 | 発達障がい研修                      |
| 2.2                        | 児童厚生員 | 東京ビッグサイト          | 東京都<br>江東区 | 全国子どもの健全育英リーダ<br>ー養成セミナー     |

## ③老人福祉センター、老人いこいの家

| 月 日  | 職名職種 | 研修施設名                | 開催地        | 研修名                     |
|------|------|----------------------|------------|-------------------------|
| 6.14 | 事務員  | 南部老人福祉センター           | 宮崎県<br>宮崎市 | 高齢者施設で役立つレクリエ<br>ーション   |
| 7.10 | 館長   | 宮崎市民文化ホール            | 宮崎県<br>宮崎市 | 宮崎市レジオネラ属菌汚染防<br>止対策講習会 |
| 9.1  | 事務員  | 宮崎市総合福祉文化センタ<br>ー    | 宮崎県<br>宮崎市 | 地域で活かすみんなの元気づ<br>くり講習会  |
| 12.3 | 事務員  | 宮崎観光ホテル              | 宮崎県<br>宮崎市 | 生活の場におけるターミナル<br>ケア研修   |
| 1.24 | 事務員  | シーガイアコンベンション<br>センター | 宮崎県<br>宮崎市 | 咀嚼嚥下&ソフト食研修             |
| 2.16 | 事務員  | 宮崎市民プラザ              | 宮崎県<br>宮崎市 | 地域で活かすみんなの元気づ<br>くり講習会  |

#### ④本部事務局

| 月 日           | 職名職種        | 研修施設名               | 開催地         | 研修名                                      |
|---------------|-------------|---------------------|-------------|------------------------------------------|
| 7. 18         | 事務局次長<br>主任 | リーガロイヤルホテル小倉        | 福岡県<br>北九州市 | 令和元年度 全国社会福祉事業<br>団協議会九州ブロック 会議及<br>び研修会 |
| 7. 25         | 事務局次長       | 毎日新聞ビル「オーバルホー<br>ル」 | 大阪府<br>大阪市  | 社会福祉施設経営実務セミナ<br>ー                       |
| 8. 9          | 主任          | 福岡県中小企業振興センタ<br>ー   | 福岡県<br>福岡市  | 社会福祉法人会計実務セミナ<br>ー                       |
| 11. 7         | 事務局長        | JR ホテルクレメント徳島       | 徳島県<br>徳島市  | 第 53 回 全国社会福祉事業団<br>大会                   |
| 11. 18        | 主任          | 全国都市会館              | 東京都<br>千代田区 | 令和元年度 全国社会福祉事業<br>団協議会 専門性を向上させる<br>研修   |
| 11. 28<br>～29 | 事務局次長       | 別府亀の井ホテル            | 大分県<br>別府市  | 令和元年度 全国社会福祉事業<br>団協議会九州ブロック 職員研<br>修会   |

#### (5) 避難訓練等の実施状況

##### ①宮崎市総合発達支援センター

| 実施回数  | 訓練内容                                              | 参加人数        |
|-------|---------------------------------------------------|-------------|
| 年 3 回 | 診療部門及び通所部門職員、通所児者を対象とした<br>総合避難訓練（火災・地震を想定した避難訓練） | 約 1 3 0 人／回 |
| 月 1 回 | 通所部門職員、通所児者を対象とした避難訓練<br>（送迎車両緊急対応訓練等）            | 約 5 人／回     |
| 年 1 回 | 診療部門及び通所部門職員による非常階段での車椅子<br>昇降訓練                  | 約 1 0 人／回   |

##### ②児童館、児童センター

| 実施回数  | 訓練内容     | 参加人数           |
|-------|----------|----------------|
| 月 1 回 | 火災等の避難訓練 | 約 3 ～ 5 0 人／施設 |

##### ③老人福祉センター、老人いこいの家

| 実施回数  | 訓練内容     | 参加人数             |
|-------|----------|------------------|
| 年 2 回 | 火災等の避難訓練 | 約 2 0 ～ 3 0 人／施設 |

【別添資料】 令和元年度 宮崎市総合発達支援センター利用状況について(月別)

《診療部》

①相談・調整業務

ア. 来所・電話内訳

|     |   | 4月 | 5月 | 6月  | 7月  | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計     | (単位：件)<br>前年度合計 |
|-----|---|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|-----------------|
| 来   | 所 | 34 | 29 | 33  | 29  | 32 | 43 | 41  | 37  | 35  | 27 | 30 | 32 | 402   | 392             |
| 電   | 話 | 58 | 64 | 78  | 76  | 57 | 55 | 68  | 65  | 51  | 57 | 57 | 67 | 753   | 718             |
| そ   | の | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0     | 0               |
| 合 計 |   | 92 | 93 | 111 | 105 | 89 | 98 | 109 | 102 | 86  | 84 | 87 | 99 | 1,155 | 1,110           |

イ. 内容内訳

|               |  | 4月 | 5月 | 6月  | 7月  | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計     | (単位：件)<br>前年度合計 |
|---------------|--|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|-----------------|
| 診 療 予 約       |  | 42 | 47 | 39  | 42  | 34 | 31 | 32  | 31  | 29  | 26 | 33 | 47 | 433   | 396             |
| 初 診 時 面 接     |  | 28 | 21 | 27  | 23  | 26 | 31 | 33  | 30  | 24  | 19 | 26 | 27 | 315   | 301             |
| 医療・福祉支援策等     |  | 12 | 11 | 22  | 22  | 13 | 17 | 21  | 20  | 17  | 13 | 17 | 13 | 198   | 209             |
| 他 機 関 ・ 施 設   |  | 5  | 3  | 10  | 3   | 4  | 4  | 7   | 9   | 5   | 10 | 9  | 4  | 73    | 82              |
| 集 団 生 活       |  | 1  | 7  | 8   | 4   | 2  | 3  | 7   | 3   | 2   | 1  | 0  | 1  | 39    | 23              |
| 家 庭 生 活       |  | 0  | 1  | 1   | 5   | 2  | 0  | 4   | 4   | 2   | 7  | 0  | 2  | 28    | 24              |
| 地 域 生 活 支 援 策 |  | 4  | 3  | 4   | 6   | 8  | 12 | 5   | 5   | 7   | 8  | 2  | 5  | 69    | 73              |
| そ の 他         |  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0     | 2               |
| 合 計           |  | 92 | 93 | 111 | 105 | 89 | 98 | 109 | 102 | 86  | 84 | 87 | 99 | 1,155 | 1,110           |

ウ. 経路内訳

|               |  | 4月 | 5月 | 6月  | 7月  | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計     | (単位：件)<br>前年度合計 |
|---------------|--|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|-----------------|
| 医 療 機 関       |  | 20 | 21 | 12  | 12  | 16 | 13 | 13  | 18  | 9   | 10 | 13 | 12 | 169   | 164             |
| 保 健 所         |  | 28 | 19 | 32  | 33  | 17 | 24 | 21  | 29  | 27  | 16 | 22 | 37 | 305   | 240             |
| 児 童 相 談 所     |  | 2  | 0  | 0   | 0   | 1  | 0  | 2   | 0   | 0   | 0  | 1  | 2  | 8     | 2               |
| 学校(教育機関含む)    |  | 3  | 2  | 3   | 9   | 8  | 7  | 6   | 9   | 3   | 2  | 4  | 3  | 59    | 128             |
| 保育所・幼稚園等      |  | 2  | 8  | 6   | 3   | 7  | 6  | 11  | 8   | 4   | 7  | 4  | 6  | 72    |                 |
| 福 祉 施 設       |  | 5  | 7  | 6   | 6   | 6  | 3  | 5   | 6   | 6   | 4  | 11 | 6  | 71    | 62              |
| インターネット・母子手帳等 |  | 4  | 7  | 11  | 8   | 3  | 3  | 5   | 6   | 3   | 7  | 4  | 6  | 67    | 79              |
| 知 人 ・ 親 の 会   |  | 1  | 3  | 7   | 1   | 2  | 1  | 6   | 0   | 3   | 2  | 2  | 0  | 28    | 31              |
| 利 用 者         |  | 23 | 21 | 30  | 33  | 25 | 33 | 37  | 25  | 28  | 28 | 17 | 22 | 322   | 404             |
| そ の 他         |  | 4  | 5  | 4   | 0   | 4  | 8  | 3   | 1   | 3   | 8  | 9  | 5  | 54    |                 |
| 合 計           |  | 92 | 93 | 111 | 105 | 89 | 98 | 109 | 102 | 86  | 84 | 87 | 99 | 1,155 | 1,110           |

②外来診療

ア. 診療科目別内訳(累計人数)

|           |     | 4月  | 5月  | 6月  | 7月    | 8月    | 9月  | 10月   | 11月   | 12月 | 1月    | 2月  | 3月    | 計      | (単位：人)<br>前年度合計 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|-----|-------|--------|-----------------|
| 発達外来      | 初 診 | 28  | 24  | 25  | 23    | 26    | 31  | 33    | 31    | 22  | 19    | 22  | 25    | 309    | 292             |
|           | 再 診 | 831 | 803 | 863 | 993   | 878   | 842 | 952   | 919   | 879 | 912   | 855 | 898   | 10,625 | 10,544          |
| 整 形 外 科   |     | 28  | 30  | 25  | 31    | 23    | 28  | 38    | 21    | 24  | 30    | 23  | 27    | 328    | 347             |
| 精 神 科     |     | 6   | 3   | 4   | 13    | 13    | 4   | 5     | 7     | 15  | 0     | 0   | 0     | 70     | 95              |
| 耳 鼻 咽 喉 科 |     | 4   | 8   | 3   | 7     | 7     | 6   | 8     | 9     | 11  | 11    | 2   | 3     | 79     | 84              |
| 耳鼻咽喉科(難聴) |     | 22  | 24  | 27  | 30    | 24    | 19  | 21    | 11    | 0   | 13    | 28  | 32    | 251    | 314             |
| 眼 科       |     | 25  | 23  | 30  | 34    | 42    | 24  | 18    | 38    | 34  | 25    | 35  | 21    | 349    | 365             |
| 合 計       |     | 944 | 915 | 977 | 1,131 | 1,013 | 954 | 1,075 | 1,036 | 985 | 1,010 | 965 | 1,006 | 12,011 | 12,041          |



イ. 訓練別内訳(累計人数)

(単位 : 人)

|        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     | 前年度合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 言語聴覚療法 | 150 | 147 | 168 | 195 | 184 | 173 | 186 | 198 | 184 | 203 | 193 | 171 | 2,152 | 2,176 |
| 作業療法   | 129 | 127 | 140 | 151 | 138 | 141 | 147 | 148 | 134 | 158 | 146 | 154 | 1,713 | 1,847 |
| 理学療法   | 202 | 186 | 182 | 244 | 195 | 195 | 219 | 206 | 204 | 198 | 177 | 177 | 2,385 | 2,427 |
| 心理療法   | 173 | 182 | 206 | 191 | 142 | 181 | 202 | 191 | 154 | 206 | 197 | 213 | 2,238 | 2,073 |
| 視能訓練   | 53  | 49  | 63  | 59  | 70  | 48  | 47  | 66  | 56  | 48  | 59  | 48  | 666   | 690   |
| 合 計    | 707 | 691 | 759 | 840 | 729 | 738 | 801 | 809 | 732 | 813 | 772 | 763 | 9,154 | 9,213 |

ウ. 診療・訓練地域別内訳(累計人数)

(単位 : 人)

|         | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 計      | 前年度合計  |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 宮 崎 市   | 1,422 | 1,387 | 1,480 | 1,698 | 1,504 | 1,442 | 1,638 | 1,589 | 1,471 | 1,570 | 1,488 | 1,502 | 18,191 | 18,614 |
| 国 富 町   | 50    | 46    | 55    | 57    | 59    | 55    | 55    | 54    | 58    | 60    | 48    | 72    | 669    | 466    |
| 綾 町     | 22    | 20    | 29    | 33    | 19    | 33    | 32    | 33    | 39    | 30    | 37    | 29    | 356    | 298    |
| その他 県 内 | 156   | 153   | 171   | 181   | 160   | 162   | 149   | 169   | 149   | 163   | 162   | 164   | 1,939  | 1,866  |
| その他 県 外 | 1     | 0     | 1     | 2     | 0     | 0     | 2     | 0     | 0     | 0     | 2     | 2     | 10     | 10     |
| 合 計     | 1,651 | 1,606 | 1,736 | 1,971 | 1,742 | 1,692 | 1,876 | 1,845 | 1,717 | 1,823 | 1,737 | 1,769 | 21,165 | 21,254 |

エ. 通所部利用児・者支援数(累計人数)

(単位 : 人)

|             | 4月 | 5月 | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     | 前年度合計 |
|-------------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 言語聴覚療法 児童発達 | 0  | 0  | 180 | 184 | 130 | 139 | 158 | 157 | 166 | 126 | 120 | 39  | 1,399 | 1,428 |
| 言語聴覚療法 生活介護 | 7  | 9  | 7   | 7   | 11  | 6   | 7   | 8   | 8   | 9   | 5   | 0   | 84    | 109   |
| 作業療法 児童発達   | 0  | 0  | 116 | 106 | 97  | 87  | 95  | 94  | 107 | 62  | 76  | 37  | 877   | 1,024 |
| 作業療法 生活介護   | 21 | 32 | 15  | 47  | 25  | 41  | 21  | 37  | 38  | 37  | 57  | 35  | 406   | 344   |
| 理学療法 児童発達   | 0  | 0  | 64  | 80  | 60  | 81  | 86  | 66  | 74  | 40  | 52  | 10  | 613   | 725   |
| 理学療法 生活介護   | 39 | 44 | 40  | 44  | 30  | 40  | 42  | 46  | 32  | 24  | 21  | 17  | 419   | 513   |
| 合 計         | 67 | 85 | 422 | 468 | 353 | 394 | 409 | 408 | 425 | 298 | 331 | 138 | 3,798 | 4,143 |

《通所部》

①在籍児者数

(単位 : 人)

|               | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 前年度3月末 |
|---------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|
| 児童発達支援センターすびか |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |
| 新規            | 20 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0      |
| 退所            | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 15 | 22     |
| 月末在籍児         | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49 | 49  | 49  | 49  | 49 | 49 | 34 | 29     |
| 生活介護事業所宙(そら)  |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |
| 新規            | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0      |
| 退所            | 0  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0      |
| 月末在籍者         | 48 | 48 | 47 | 47 | 47 | 47 | 47  | 47  | 47  | 47 | 47 | 47 | 48     |
| 合 計           | 97 | 97 | 96 | 96 | 96 | 96 | 96  | 96  | 96  | 96 | 96 | 81 | 77     |

②在籍児者地域別内訳

(単位 : 人)

|         | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 前年度3月末 |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|
| 宮 崎 市   | 90 | 90 | 89 | 89 | 89 | 89 | 89  | 89  | 89  | 89 | 89 | 75 | 72     |
| 国 富 町   | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 1  | 1  | 0      |
| 綾 町     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0      |
| 西 都 市   | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2  | 2   | 2   | 2   | 2  | 2  | 2  | 2      |
| その他 県 内 | 4  | 4  | 4  | 4  | 4  | 4  | 4   | 4   | 4   | 4  | 4  | 3  | 3      |
| その他 県 外 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0      |
| 合 計     | 97 | 97 | 96 | 96 | 96 | 96 | 96  | 96  | 96  | 96 | 96 | 81 | 77     |

### ③そうだんサポートセンターすぴか 利用計画書作成実績

(単位：件)

|              |             | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   | 前年度合計 |
|--------------|-------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-------|
| 障がい児<br>相談支援 | 新規<br>更新・変更 | 3  | 3  | 3  | 5  | 5  | 6  | 9   | 9   | 3   | 6  | 4  | 20 | 76  | 69    |
|              | モニタリング      | 3  | 15 | 7  | 11 | 4  | 4  | 5   | 4   | 2   | 3  | 5  | 6  | 69  | 45    |
| 合 計          |             | 6  | 18 | 10 | 16 | 9  | 10 | 14  | 13  | 5   | 9  | 9  | 26 | 145 | 114   |

## 《地域生活支援部》

### ①宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター

(単位：件)

|             |      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     | 前年度合計 |
|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 障がい者相談支援事業  |      | 170 | 135 | 139 | 154 | 123 | 187 | 272 | 212 | 227 | 234 | 182 | 211 | 2,246 | 1,815 |
| 療育等<br>支援事業 | 訪問療育 | 5   | 3   | 4   | 4   | 8   | 7   | 4   | 4   | 6   | 9   | 4   | 5   | 63    | 95    |
|             | 外来療育 | 0   | 2   | 3   | 1   | 2   | 2   | 3   | 4   | 4   | 5   | 8   | 5   | 39    | 23    |
|             | 施設支援 | 1   | 9   | 11  | 12  | 13  | 10  | 10  | 10  | 16  | 16  | 11  | 10  | 129   | 181   |
| 巡回支援専門員整備事業 |      | 9   | 10  | 10  | 14  | 13  | 12  | 13  | 15  | 11  | 9   | 12  | 6   | 134   | 256   |
| 普及啓発        |      | 0   | 0   | 0   | 8   | 0   | 1   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 11    | 10    |
| 合 計         |      | 185 | 159 | 167 | 193 | 159 | 219 | 303 | 246 | 264 | 273 | 217 | 237 | 2,622 | 2,380 |

### ②サービス等利用計画書及び障がい児支援利用計画書 作成実績

(単位：件)

|              |             | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   | 前年度合計 |
|--------------|-------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-------|
| 計 画<br>相談支援  | 新規<br>更新・変更 | 11 | 16 | 3  | 6  | 6  | 7  | 9   | 13  | 14  | 5  | 13 | 22 | 125 | 103   |
|              | モニタリング      | 3  | 6  | 1  | 11 | 7  | 3  | 7   | 3   | 7   | 3  | 4  | 5  | 60  | 82    |
| 障がい児<br>相談支援 | 新規<br>更新・変更 | 10 | 16 | 22 | 18 | 18 | 20 | 25  | 19  | 19  | 8  | 11 | 42 | 228 | 262   |
|              | モニタリング      | 7  | 11 | 11 | 12 | 13 | 11 | 26  | 10  | 15  | 10 | 4  | 8  | 138 | 194   |
| 合 計          |             | 31 | 49 | 37 | 47 | 44 | 41 | 67  | 45  | 55  | 26 | 32 | 77 | 551 | 641   |

### ③乳幼児期介護者サポート事業(延べ人数)

(単位：人)

|                       |       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  | 前年度合計 |
|-----------------------|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-------|
| 乳幼児期<br>介護者サ<br>ポート事業 | 保 護 者 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 2   | 2   | 6   | 6  | 4  | 0  | 20 | 68    |
|                       | 乳 幼 児 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 2   | 2   | 5   | 5  | 3  | 0  | 17 | 44    |
| 合 計                   |       | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 4   | 4   | 11  | 11 | 7  | 0  | 37 | 112   |

### ④保育所等訪問支援事業(延べ人数)

(単位：人)

|                    |       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  | 前年度合計 |
|--------------------|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-------|
| 保育所等<br>訪問支援<br>事業 | 乳 幼 児 | 1  | 2  | 1  | 1  | 1  | 2  | 1   | 2   | 1   | 2  | 1  | 2  | 17 | 5     |
|                    | その他児童 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 1  | 1  | 0  | 2  | 0     |
| 合 計                |       | 1  | 2  | 1  | 1  | 1  | 2  | 1   | 2   | 1   | 3  | 2  | 2  | 19 | 5     |